

令和3年度
第1回加古川市スポーツ推進審議会
資料

加古川市スポーツ推進審議会委員名簿

区分	推薦団体等	氏 名	役 職 等	備考
スポーツに関する 学識経験のある者	学識経験者	もりた ひろゆき 森田 啓之	兵庫教育大学大学院 生活・健康・情報系教育コース 教授	
	学識経験者	やの たくや 矢野 琢也	兵庫大学健康科学部 健康システム学科 准教授	
	学識経験者	こばやし ゆりこ 小林 祐梨子	スポーツコメンテーター	
	加古川市体育協会	えびすぎ さだこ 戎木 定子	加古川市 バスケットボール協会 理事	
	加古川市 スポーツ推進委員会	はま あつし 破魔 淳司	加古川市スポーツ推進委員 (勤務) 但陽信用金庫 地域創生部 副部長	
	NPO 法人加古川 総合スポーツクラブ	みかみ よしこ 三上 善子	NPO法人加古川総合 スポーツクラブ正会員	
	加古川医師会	なかたに てつや 中谷 徹也	加古川医師会	
	加古川市 老人クラブ連合会	にしかわ としかず 西川 敏一	加古川市老人クラブ連合会 副会長	
	障がい者スポーツ 関係者	こてら まさたけ 小寺 正健	ひょうご障害者 スポーツ指導者協議会 障害者スポーツ指導員	
関係行政機関職員	加古川市 中学校体育連盟	はせなか ふみとし 長谷中 史敏	加古川市中学校体育連盟会長 山手中学校長	新任

加古川市体育協会への補助金の交付について

○スポーツ基本法第34条（地方公共団体の補助）

第三十四条 地方公共団体は、スポーツ団体に対し、その行うスポーツの振興のための事業に関し必要な経費について、その一部を補助することができる。

○スポーツ基本法第35条（審議会等への諮問）

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体（社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第十条に規定する社会教育関係団体をいう。）であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあっては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあつては教育委員会（特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）に係る補助金の交付については、その長）がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合においては、同法第十三条の規定による意見を聴くことを要しない。

【1】加古川市体育協会事業補助金（加古川市体育協会）

1 目的

加古川市体育協会は、27 種目協会が加盟しており、約 13,000 人の会員を有する加古川市を代表するスポーツ団体である。本会は、スポーツの普及や競技スポーツの強化等を図ることにより、市民のスポーツ振興に務め、明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的としている。本会の事業を補助することにより、市民のスポーツ活動を向上させるための効果が期待できる。

2 令和3年度事業内容

（1）予算（案）及び財源

事業費	財源内訳	
	市補助金	団体経費
2,023 千円	1,821 千円	202 千円

（2）事業内容

協会が行うスポーツの普及・振興を目的とする事業

●種目協会支援事業費（1,435 千円）

年間を通じて、各種目協会が行う市民大会等を支援する。

●健康・体力づくり事業費（260 千円）

市民の健康づくり、体力づくりの推進を図るため、種目協会を通して、市民が誰でも気軽に参加できるスポーツ体験イベントを開催する。

事業を実施する種目協会に、予算の範囲内で補助する。

●表彰育成事業費（240 千円）

体育功労者及び優秀選手・チームの顕彰事業を行なう。

●国体出場者等激励会費（88 千円）

当該年度に開催される国民体育大会に出場する加古川市在住の選手、監督を励ます激励会を開催する。

◆活動内容：加古川市体育協会は、昭和 16 年に設立し、現在、27 種目のスポーツ協会が加盟し、スポーツの普及・振興、競技スポーツの強化等を図り、加古川市の明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的に活動している。

令和2年度に創立80周年を迎え、これまでに市民の健康づくりをテーマとした健康・体力づくり事業や平成元年より開催している加古川カップ綱引大会などを実施しており、広く市民に対してスポーツに親しむ機会を提供している。

◆会 員 数：約 13,000 名

◆種目協会：27 種目協会

加古川野球協会、加古川市陸上競技協会、加古川ソフトテニス協会、加古川市バレーボール協会、加古川ソフトボール協会、加古川市バスケットボール協会、加古川バドミントン協会、加古川市柔道協会、加古川市剣道連盟、加古川市空手道協会、加古川山岳協会、加古川市少林寺拳法協会、加古川市卓球協会、加古川市家庭バレーボール協会、加古川市サッカー協会、加古川市ママさんバレーボール協会、加古川市テニス協会、加古川水泳協会、加古川市ハンドボール協会、加古川市ゲートボール協会、加古川市なぎなた協会、合気道加古川市連盟、加古川市ボクシング協会、加古川ボート協会、加古川ラグビー協会、加古川市グラウンドゴルフ協会、加古川市ゴルフ協会

◆種目協会大会数：約 100 事業（令和 2 年度実績）

◆体育協会主な事業：

健康・体力づくり事業

體育功勞者、優秀選手表彰

加古川カップ^o綱引大会

加古川市体育協会事業補助金交付要綱

令和3年4月1日

市民協働部長決定

(趣旨)

第1条 この要綱は、市民のスポーツ振興及び豊かな市民生活の形成に寄与するため、スポーツの普及、競技スポーツの強化等を図る加古川市体育協会（以下「協会」という。）に対して加古川市体育協会事業補助金（以下「補助金」という。）を交付することについて、加古川市補助金等交付規則（昭和61年規則第30号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものである。

(補助金の種類等)

第2条 補助金の種類、範囲、補助率及び額は、別表に掲げるとおりとする。

(補助金の交付)

第3条 市長は、協会からの請求に基づき補助金の額を確定した後において、補助金を交付する。ただし、市長が事業の遂行上必要があると認めるときは、補助金の額の確定前であっても補助金を交付することができる。

2 天災地変その他の事情等により、やむを得ず事業等が中止又は延期となった場合であっても、開催準備等に要する経費について市長が必要であると認めるときは、補助金を交付することができる。

(暴力団等の排除)

第4条 この事業実施にあたっては、兵庫県暴力団排除条例及び加古川市における暴力団の排除の推進に関する条例（平成24年条例第1号）の趣旨を尊重する。

(補則)

第5条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和３年４月１日から施行する。
- 2 この要綱は、令和６年３月３１日限り、その効力を失う。

別表（第２条関係）

補助金の種類	性質	事業費補助
	目的	スポーツの普及、競技スポーツの強化等を図ることにより、市民のスポーツ振興及び豊かな市民生活の形成に寄与するため。
補助金の範囲	対象となる者	加古川市体育協会
	対象となる経費	加古川市体育協会事業の以下の事業経費 種目協会支援事業、健康・体力づくり事業、 表彰育成事業、国体出場者激励会
補助金の 補助率及び額	補助率	補助対象経費の 9 / 1 0 以内
	補助金の額	予算の範囲内とする。

加古川市体育協会規約

第 1 章 名 称

第1条 本会は加古川市体育協会という。

第 2 章 事 務 局

第2条 本会は事務局を加古川市市民協働部スポーツ・文化課内に置く。

第 3 章 目 的

第3条 本会は運動競技及び身体運動を振興して市民の健全な発達と明るく豊かな市民生活の育成に寄与することを目的とする。

第 4 章 事 業

第4条 本会は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. スポーツに関する調査研究並びにスポーツにたずさわる者の健康を管理すること。
2. スポーツに関する各種行事の実施並びに各種競技会を開催すること。
3. スポーツに関する相談並びに指導奨励のこと。
4. スポーツ団体の強化発展と相互の連絡融和を図ること。
5. その他、本会の目的達成に必要な事業を行うこと。

第 5 章 加盟団体及び加盟並びに脱退

第5条 本会は次に掲げるものを加盟団体とする。

1. 市内における各種目別アマチュアスポーツ団体。
2. 学校体育連盟は本会の組織単位として認める。

第6条 本会に加盟しようとする団体は理事会及び評議員会の承認を経なければならない。

第7条 加盟団体が脱退、休会及び復会しようとするときはその理由を付して届出書を提出し、理事会及び評議員会の承認を経なければならない。

但し、加盟団体が第5条の資格を失ったとき又は加盟団体として不適当と認めたときは理事会及び評議員会の承認を経て脱退させる。

第 6 章 会 計

第8条 本会の経費は次に掲げるものをもって支弁する。

1. 加 盟 金
2. 賛 助 会 費
3. 市又は公共団体から交付せられた補助金及び委託金
4. 寄 付 金
5. その他の収入

第9条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

第10条 本会の予算は会計年度開始前に会長が編成し役員総会の承認を経ることを要し、決算は会長が編成し会計年度終了後監事の監査を経た上これを役員総会に報告し、その承認を経ることを要す。

第 7 章 役 員

第11条 本会に次の役員を置く。

会 長	1 名
副 会 長	若 干 名
理 事 長	1 名
理 事	20名以内
評 議 員	第12条による
監 事	3 名

第12条 加盟団体は団体ごとに各1名の評議員を選任する。

2. 前項の規定によって選任された評議員が会長、副会長、理事又は監事に就任したときは評議員の資格を失う。この場合には前項の規定に従いその者の属していた加盟団体ごとにこれに代る評議員を選任する。

第13条 会長は評議員会において推挙する。

2. 会長は本会を代表し会務を統理する。

第14条 副会長は評議員会において推挙する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

第15条 理事は評議員会において選出する。

2. 理事は理事会を組織して本会の会務を執行する。

第16条 理事長は理事会において互選で定める。

2. 理事長は理事会の決議に基き会務を掌理する。

第17条 監事は評議員会において選出する。

2. 監事は会計を監査する。

第18条 役員の任期は2か年とする。但し、再任を妨げない。補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

第 8 章 職 員

第19条 本会に会務を処理するために事務局長1名、主事及び書記若干名をおくことができる。

2. 事務局長、主事及び書記は理事長の推せんにより、理事会の承認を経て会長が任命する。
3. 事務に関する必要な事項は会長が別に定める。

第 9 章 顧問及び参与並びに賛助会員

第20条 本会には名誉顧問及び顧問若干名を置くことができる。

2. 名誉顧問及び顧問は理事会の議決を経て会長が委嘱する。
3. 名誉顧問及び顧問は会長及び理事会の諮問に応じる。

第21条 本会には参与若干名を置くことができる。

2. 参与は理事会の議決を経て会長が委嘱する。
3. 参与は理事会の諮問に応じる。

第22条 本会の目的達成に賛意を表し積極的に本会に参加しようとする法人、又は個人を特に賛助会員として加入を認めることができる。

2. 賛助会員について必要な事項は理事会の議決を経て会長が別に定める。

第 10 章 会 議

第23条 役員総会は、会長、副会長、理事長、理事、評議員、監事をもってこれを組織する。

2. 役員総会は会長が招集し、本会の予算及び決算、その他重要事項を審議する。

第24条 評議員会は会長が招集し、理事長が議長となる。ただし理事会の議決により要請のあった場合は、評議員会を開かねばならない。

2. 評議員会は本会の運営に関する重要事項を審議する。

第25条 理事会は会長、副会長、理事及び監事をもって組織する。

2. 理事会は、必要に応じ会長の命により理事長が招集し、重要な会務並びに評議員会より委任せられたる事項を審議執行する。

第26条 役員総会及び評議員会は、評議員の2分の1以上の出席がなければ開催することはできない。ただし委任状は認める。

2. 会議の議決は出席者の過半数をもって定める。

第 11 章 専 門 委 員 会

第27条 本会は評議員会の議決を経て各種専門委員会を設けることができる。

第28条 各種専門委員会はそれぞれの所管する事項に関しては、決定及び実施の権限を有する。

但し、各種専門委員会の事業実施の基本方針については理事会の承認を経なければならぬ。

第29条 各種専門委員会について必要な事項は理事会の議決を経て定める。

第 12 章 規 約 の 変 更

第30条 本規約は理事会及び評議員会のおおのの現在数の3分の2以上の同意を経なければ変更することができない。

第 13 章 細 則

第31条 本規約の施行についての細則は理事会の議決を経て別に定める。

附 則

1. この規約は昭和44年1月1日より施行する。

附 則

1. この規約は昭和52年4月1日より施行する。

附 則

1. この規約は昭和61年4月1日より施行する。

附 則

1. この規約は平成7年4月1日より施行する。

附 則

1. この規約は平成11年4月1日より施行する。

附 則

1. この規約は平成19年4月1日より施行する。

附 則

1. この規約は平成21年4月1日より施行する。

附 則

1. この規約は令和2年4月1日より施行する。

附 則

1. この規約は令和3年4月1日より施行する。

加古川市

女性のスポーツに関するアンケート調査結果

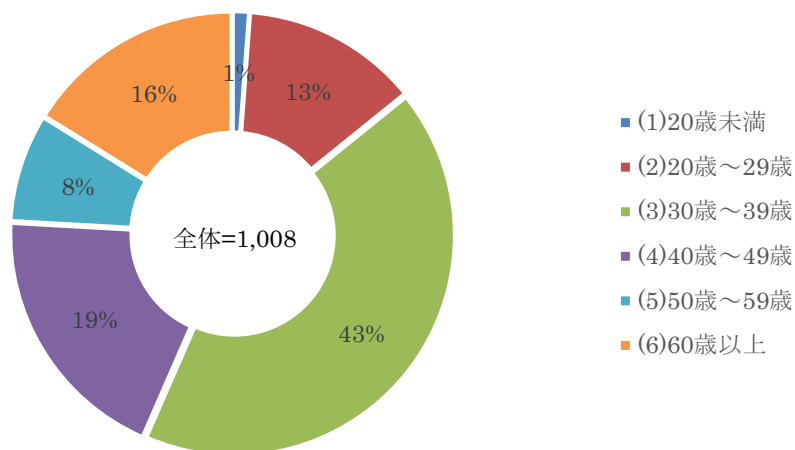
- ・ テー マ: 女性のスポーツに関するアンケート
- ・ 調査目的: 女性のみなさんのスポーツに関する意見をお聞きし、女性がスポーツに参画しやすい環境整備のために活用するため。
- ・ 調査対象者: 市内在住の女性
- ・ 調査期間: 令和3年1月19日～2月18日
- ・ 調査方法: 市内公共施設等でのアンケート用紙の設置、インターネット（市ホームページ）を利用したWEBアンケート
- ・ 設 問 数: 16問
- ・ 対象者数: 1,008名

1. あなた（回答者）のこと

【質問1】 あなたの年齢をお答えください。

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

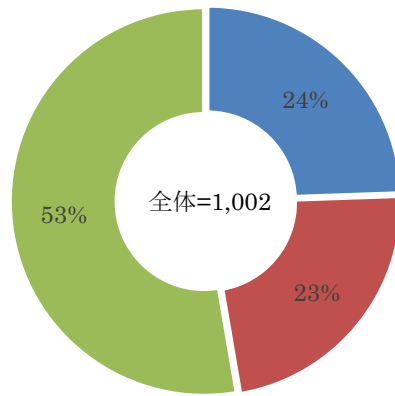
- (1) 20歳未満 (2) 20歳～29歳 (3) 30歳～39歳
(4) 40歳～49歳 (5) 50歳～59歳 (6) 60歳以上



【質問2】 あなたは仕事をされていますか。

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

- (1) フルタイム勤務 (2) パート・アルバイト勤務 (3) 働いていない

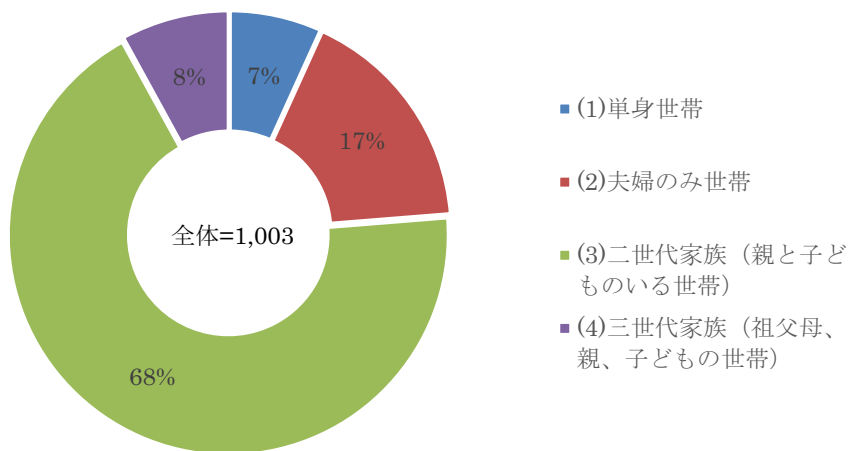


■ (1)フルタイム勤務 ■ (2)パート・アルバイト勤務 ■ (3)働いていない

【質問3】 あなたの家族構成について教えてください。

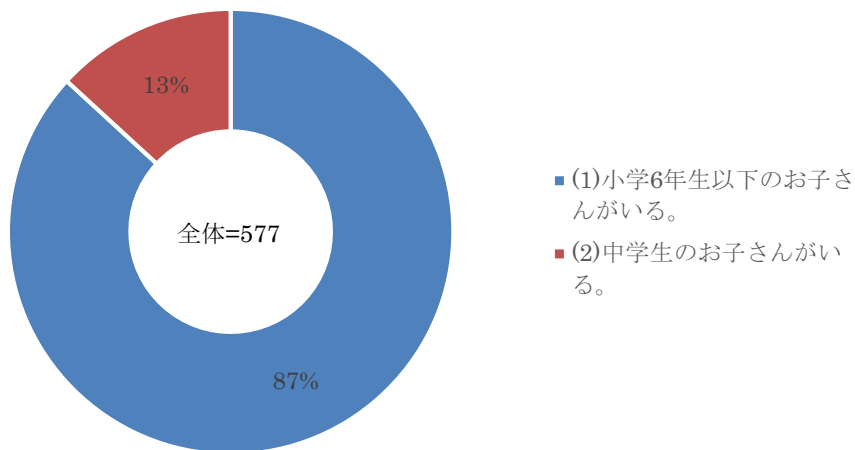
次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

- (1) 単身世帯 (2) 夫婦のみの世帯
 (3) 二世世代家族（親と子どもの世帯）
 (4) 三世世代家族（祖父母、親、子どもの世帯）



（該当するお子さんがいる場合は以下にチェックをしてください。両方該当する場合は、どちらもチェックをお願いします。）

- (1) 小学6年生以下のお子さんがいる。 (2) 中学生のお子さんがいる。



2. スポーツ実施状況などについて

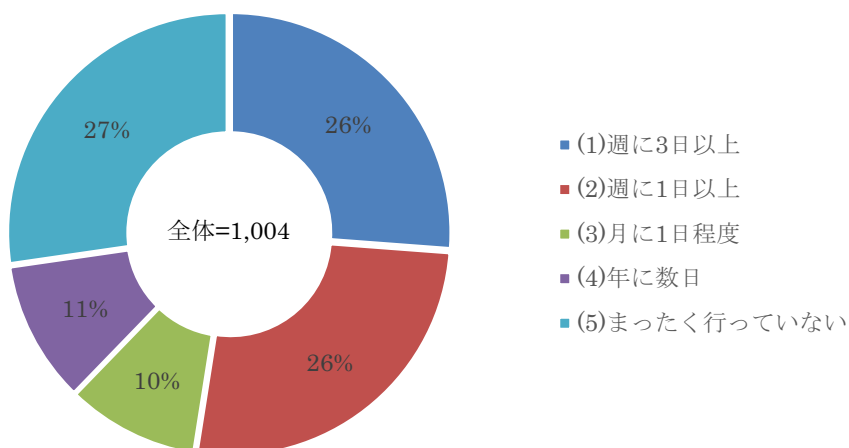
【質問4】あなたは、この2年間で振り返ってどのくらいスポーツ（運動）を行いましたか。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響期間を除いた運動実施状況をお答えください。

※スポーツ（運動）には、意識して体を動かすことも含みます。

（例：駅まで歩く、動画配信サイトを観ながらの運動なども含む。）

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

- (1) 週に3日以上 (2) 週に1日程度
(3) 月に1日程度 (4) 年に数日 (5) まったく行っていない



1 または 2 を回答された方は☆質問5～10へお進みください。

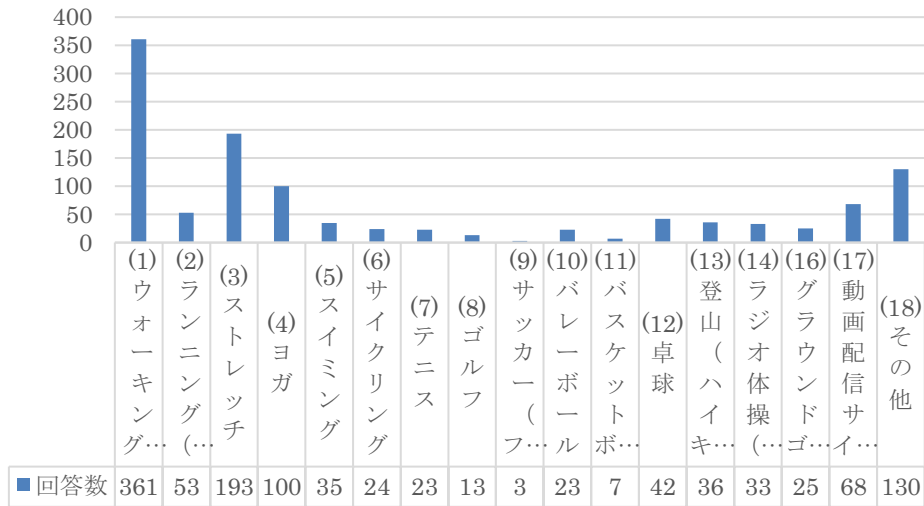
3 から 6 を回答された方は■質問11～12へお進みください。

質問4で1または2を回答された方にお伺いします。

【質問5】あなたが行っているスポーツ（運動）をお答えください。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

全体=1,185



（その他の運動）

- ・バドミントン、ウェイトトレーニング、太極拳、なわとび、エアロビクス、サイクリング、ダンス、トランポロビクスなど

【質問6】スポーツ（運動）を続けるために工夫をされていることがあればご自由にお書きください。

（誰かと一緒に行く）

- ・ママ友と楽しみながらする。
- ・子供と一緒に習い事をする
- ・友人と運動状況を共有する。
- ・休日に子供と散歩がてらウォーキングをする
- ・家族で行う時間を作るようにして、散歩がてら歩くようにしている。
- ・ペットとの散歩。

（日常生活に運動を取り入れる）

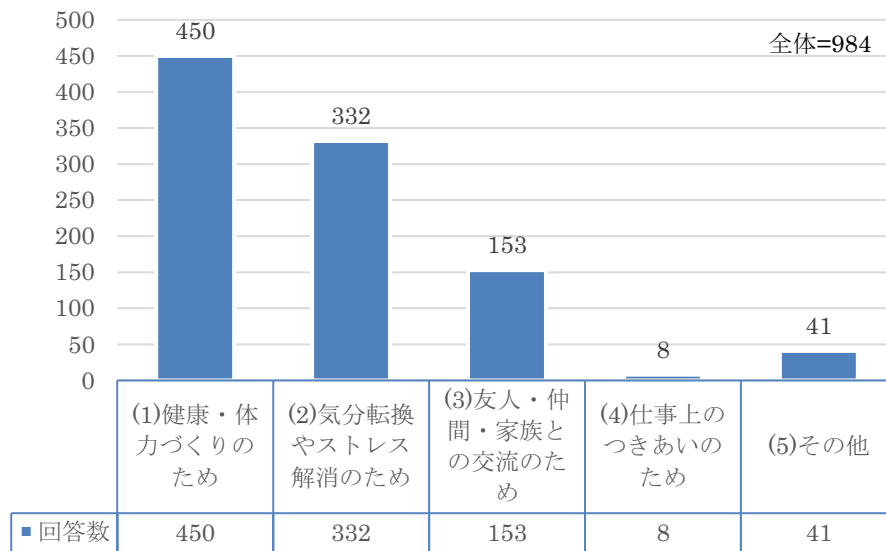
- ・買い物に歩いて行く。
- ・エレベーター、エスカレーターよりも階段を使うこと。
- ・車を使わずに自転車などに積極的に乗る。
- ・仕事中にエレベーターではなく階段を使うようにしている。
- ・階段を使う、子供たちとなるべく外へでかけて自分も一緒に動く、お風呂上がりにストレッチをする時間を作る
- ・仕事場まで歩いて出勤する。
- ・通勤時に小走りで移動している。10分くらい。
- ・家でも座りっぱなしにならないように、掃除したりして体を動かす。”

- ・マンションの階段5階を出来るだけ階段で上がっている。
 - ・なるべく歩いて買い物に行くようにしている。
- (ジムやサークルに入会する)
- ・教室に通い定期化習慣化すること。
 - ・子連れで参加できる社会人スポーツサークルに入っている。
 - ・家庭で自分で決めて”では続かないので、教室に通って意識的に身体を動かすようにしている。
 - ・定期的にジムに通う。
 - ・チームに所属する”
 - ・教室に入る
 - ・バレーボール教室に通う。
- (スマホや動画を活用)
- ・動画配信サイトを観ながら短時間の運動をする、隙間時間の活用。
 - ・スマホと連動して万歩計を意識する
 - ・自宅で手軽に出来る運動で、YouTube動画を活用している
 - ・YouTubeを見ながらストレッチや筋トレ
 - ・ドラクエウォークで目的地を設定。
 - ・運動アプリを利用する。
 - ・動画サイトで寝る前にヨガをする。
- (その他)
- ・意思を強く持ち、何事にも屈することのない精神力を身につける。
 - ・一つ家事をあきらめて、無理やり時間を作る
 - ・景色を観ながら、歩く
 - ・健康維持によいと言われる体操を続けている。自分の心身状況を意識。「この運動をするところのように好転する」というように。都合でできなかった時にはどんな状態になるかを自己診断する”
 - ・無理をしない。
 - ・試合にでること。
 - ・万歩計をいつも付けていて大体の基準を決めている。
 - ・目標を設定する(ランニングなら月何キロ、や目標タイム)
 - ・仕事の昼休みに早めに昼食を済まして散歩の時間を作る。

【質問7】スポーツ(運動)をする理由・目的についてお聞きします。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- (1) 健康・体力づくりのため
- (2) 気分転換やストレス解消のため
- (3) 友人・仲間・家族との交流のため
- (4) 仕事上のつきあいのため
- (5) その他



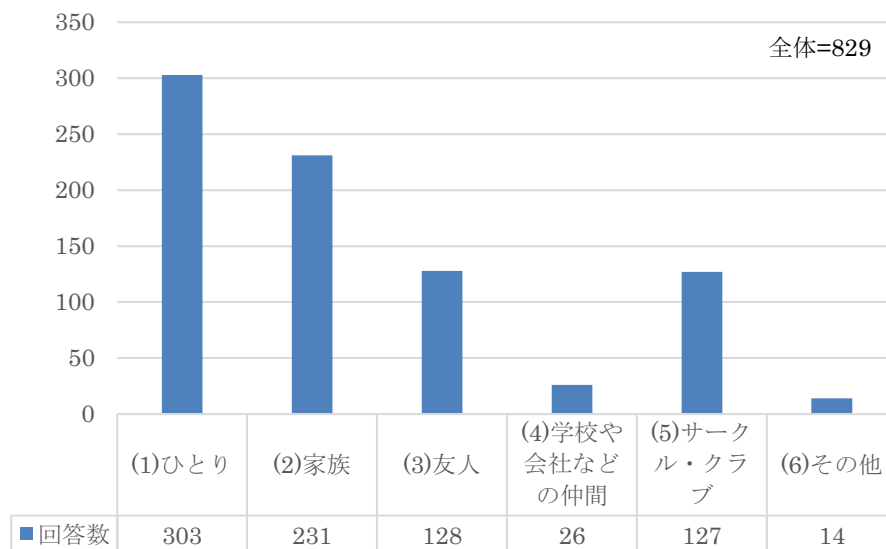
(その他の意見)

・ダイエット ・趣味 ・競技力向上 など

【質問 8】 スポーツ（運動）は、誰と行っていますか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- (1) ひとり (2) 家族 (3) 友人
 (4) 友人・仲間・家族との交流のため (5) 仕事上のつきあいのため
 (6) その他



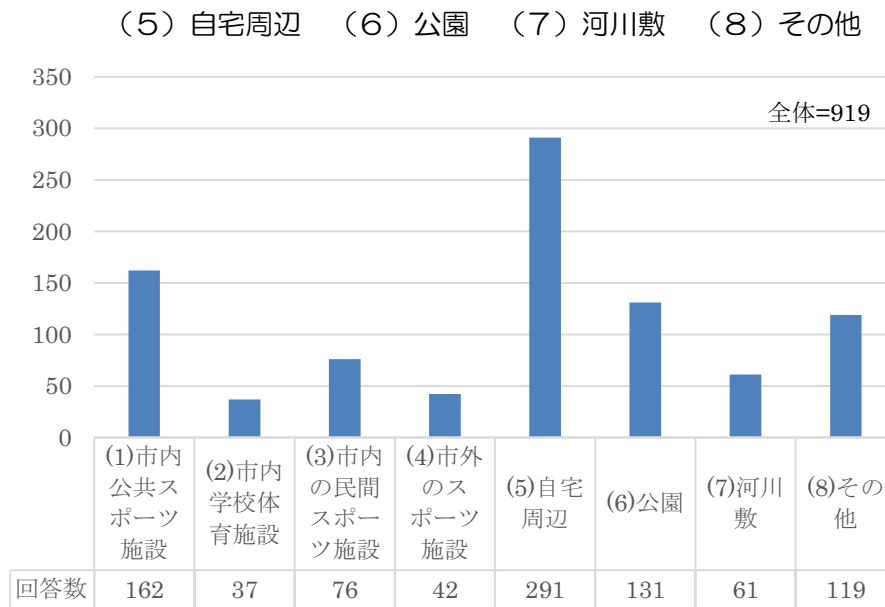
その他の意見

・犬 ・町内会

【質問 9】 スポーツ（運動）を行う施設や場所はどこですか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- (1) 市内公共スポーツ施設 (2) 市内学校体育施設
 (3) 市内の民間スポーツ施設 (4) 市外のスポーツ施設



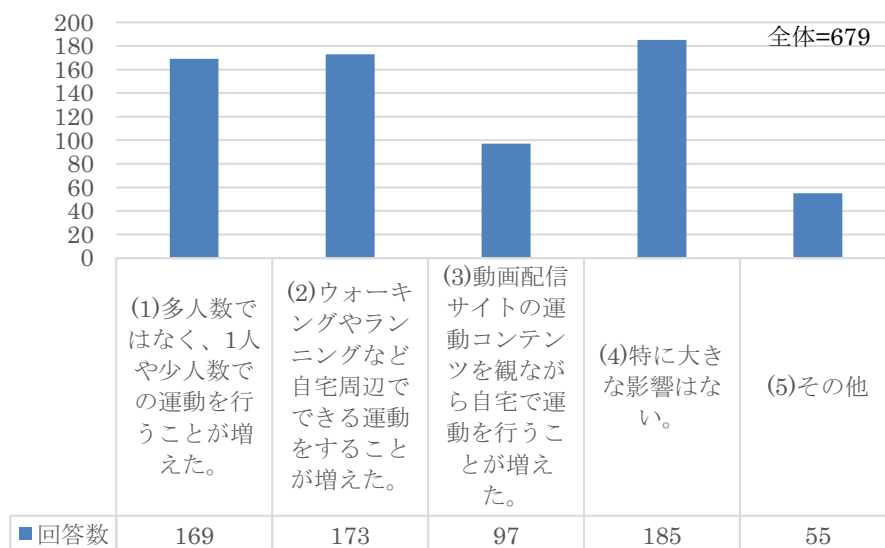
(その他)

・市内外の山 ・ゴルフ場 ・ウェルネスパーク周辺 ・自宅 など。

【質問 10】新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、スポーツ（運動）実施にどのような影響がありましたか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- (1) 多人数ではなく、1人や少人数での運動を行うことが増えた。
- (2) ウォーキングやランニングなど自宅周辺でできる運動を行うことが増えた。
- (3) 動画配信サイトの運動コンテンツを観ながら自宅で運動を行うことが増えた。
- (4) 特に大きな影響はない。
- (5) その他



(その他の内容)

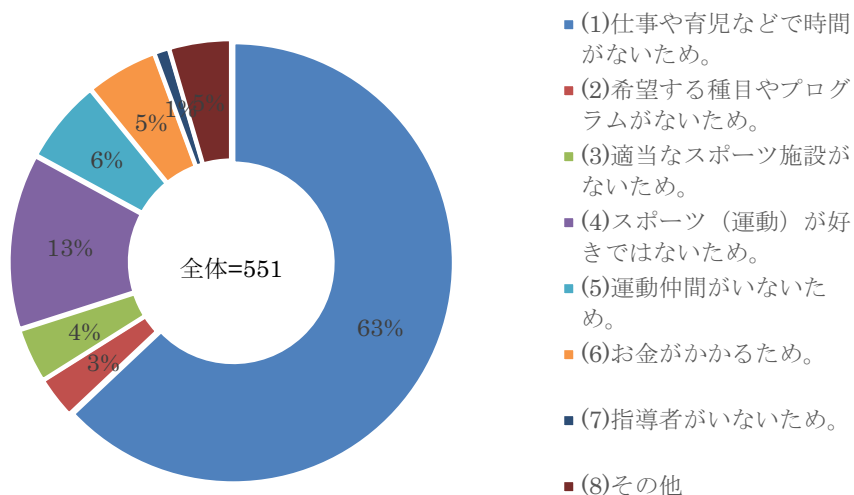
- ・マスクを着用し、人との距離を考えて行っている
- ・実施回数が減った。
- ・ジムを退会した。
- ・県・市をまたいでの練習ができなくなった。
- ・教室の会員が減った。

質問4で3～6を回答された方にお伺いします。

【質問11】あまりスポーツ（運動）をしない（できない）理由についてお聞きします。

次の中からあてはまる番号1つに○印をつけてください。

- (1) 仕事や育児などで時間がないため
- (2) 希望する種目やプログラムがないため
- (3) 適当なスポーツ施設がないため
- (4) スポーツ（運動）が好きではないため
- (5) 運動仲間がいないため
- (6) お金がかかるため
- (7) 指導者がいないため
- (8) その他



(その他の内容)

- ・興味がない。
- ・妊娠中だった
- ・やる気がおきない
- など。

【質問12】スポーツ（運動）を始めるために、希望することがあればご自由にお書きください。また、今後行ってみたいスポーツ（運動）があれば合わせてお書きください。

○スポーツ（運動）を始めるために、希望すること

(教室等ソフト面)

- ・子育てをしているので、午前中の教室があれば嬉しい。

- ・市の施設は昼の受講が多く、働き世代は通いづらい。夜の受講や、月単位ではなく 1 回くらいみたいな物があれば、利用しやすい。
- ・好きな種目やプログラムが、自分の空き時間に提供されていること。
- ・子連れで参加できるスポーツサークルや、スポーツ万能な人は来ず、運動音痴だが運動したい人ばかりが集まるスポーツサークルがあれば行きたい。
- ・空き時間に初心者が簡単にできるストレッチや体操。
- ・初心者コースを作り、スタートが同じ人同士が半年なり 1 年にしても一緒にゴールできるようなコースを作って欲しい。
- ・土日に公民館で親子参加できるプログラムなどがあればありがたいです。
- ・行ける時に行ける縛りのないクラスがあれば嬉しいです。護身術など興味あります。

（施設等ハード面）

- ・全体が見渡せて真ん中に子どもを遊ばせることが出来、周囲をウォーキング・ジョギング等できるような広場があれば良い。また、ボール遊びができる広場がなかなかないのでつくってほしい。
- ・女性専用のマシーン等の部屋があると通いやすいです。
- ・日岡山公演をもっと整備して欲しい。
- ・加古川市は、施設が、他市に比べて充実しており有難いと思っています。今のままで十分すぎるのですが、施設が古くなって来ましたので、少しずつ改修・立て替えなどしていただけると嬉しいです。
- ・小さい子供がいるので、スポーツや運動をしてる間だけでも見てもらえると有難いです。
- ・次の日の仕事に影響が出ない程度の軽い運動。または、仕事帰りに気軽に行ける運動。

○今後行ってみたいスポーツ（運動）

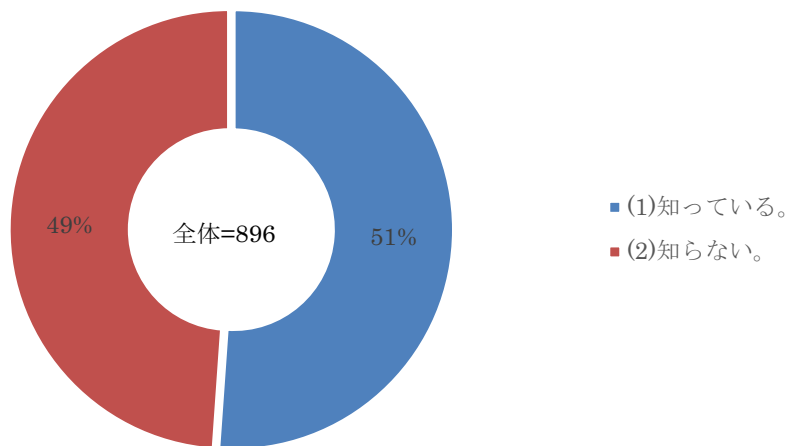
- ・バドミントン ・バレーボール ・スイミング ・ウォーキング ・マラソン
- ・バレエ ・（エクササイズ）ダンス ・有酸素運動 ・筋トレ ・ジャザサイズ
- ・アーチェリー ・弓道 ・ハイキング ・登山 ・乗馬 ・ストレッチ
- ・テニス ・ゴルフ ・キックボクシング ・卓球 ・ピラティス（ほぐピラ）
- ・パルクール ・スカッシュ ・トランポロピクス ・フットサル
- ・バスケットボール ・フライングディスク ・ブラインドサッカー
- ・ペタンク ・（ホット、エアリアル）ヨガ ・ファイドゥー

3. スポーツ（運動）に対するご意見について

【質問 1 3】あなたは市がスポーツのイベントや教室の情報を発信していることを知っていますか。

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

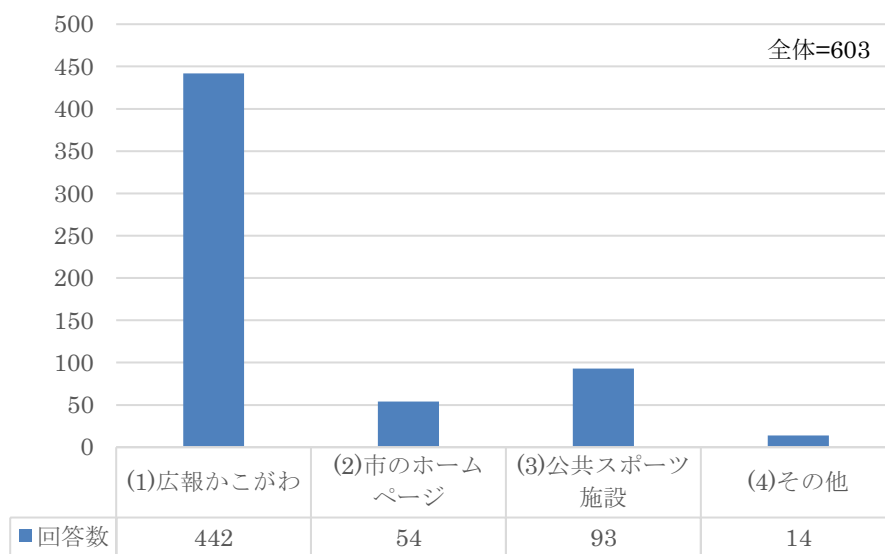
（1）知ってる （2）知らない



【質問１４】あなたは市内のスポーツ情報をどこで得ていますか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- (１) 広報かこがわ (２) 市のホームページ
(３) 公共スポーツ施設 (４) その他



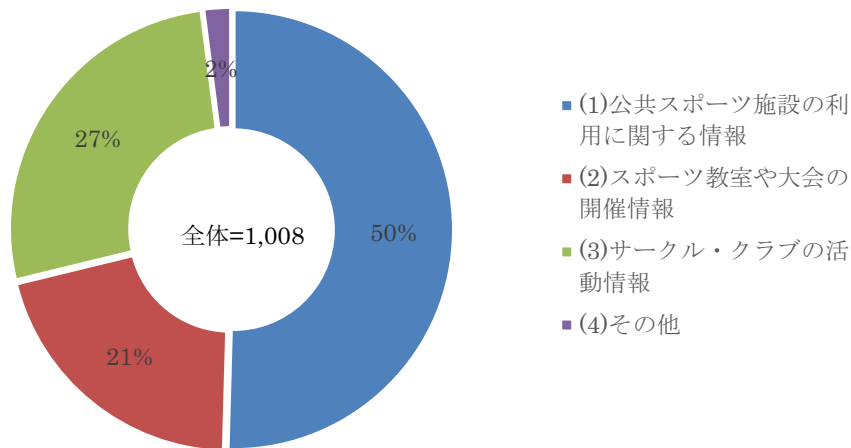
(その他の内容)

- ・活動と一緒にしている人から。 ・BANBANTV ・学校や公民館のチラシ
- ・新聞

【質問１５】あなたはスポーツ（運動）に関してどのような情報が欲しいですか。

次の中からあてはまる番号１つに○印をつけてください。

- (１) 公共スポーツ施設の利用に関する情報
(２) スポーツ教室や大会の開催情報
(３) サークル・クラブの活動情報
(４) その他



(その他の内容)

- ・無料で参加できるイベント情報
- ・家にいながらできる運動の情報

【質問16】スポーツ（運動）に関してご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

(施設等の整備に関すること)

- ・加古川市はグラウンドが少ない。日岡グラウンドや競技場は立派なのがあるが、子供たちと走り回れたり、キャッチボール等ができたりする小さいグラウンドを希望する。
- ・ウェルネスパークにあるようなジムが近所にもあれば利用したい。
- ・日岡山公園を整備して手ぶらで行って飲食もできたり、安全に体力作りができたりするウォーキングコースや器具を作って欲しい。明石城公演の様にしたい。
- ・子供がいるとなかなかスポーツ施設で運動することは難しいので、子供と一緒に体を動かせるようなアスレチックやトランポリンなどの室内施設があると良と思う。
- ・家でゲームばかりしている子どもを連れ出して公園に行ったりもしますが小学生が楽しめる遊具のある公園が少ないように思います。ほとんどの公園が球技禁止です。広さや植込みへの投入、乳幼児も来るので分かります。尾上の池田公園のようなウォーキングしつつ運動器具が点在している運動公園のようなものがもっとあればいいのと思う。
- ・全体が見渡せて真ん中に子どもを遊ばせることが出来、周囲をウォーキング・ジョギング等できるような広場があれば良い。また、ボール遊びができる広場がなかなかないのでつくってほしい。
- ・もう少し家の近くにスポーツができる場所が欲しい。加古川市にある施設は交通の便が悪すぎると思う。
- ・小さい子どもが運動しやすい遊具がある公園が欲しい。
- ・大人も子ども遊べる公園がもっとあって欲しい。ボール遊びできる所が少ない。
- ・日岡公園にあるスポーツ施設の充実（ウェルネスのような施設）
- ・市内に整備されたウォーキングコースがあまりない。平荘湖周辺や松風こみちの様なところがもう少しあればと思う。

- 気軽にできるおすすめウォーキングコースなどを作って欲しい。
- 子育て広場のような所で施設があると利用しやすい。子どもがいると近くで行けるのが良いと思う。子育て広場と同じ所で見ながらとか…。
- 加古川市武道館は、大きい窓があり眺めも良く快適に稽古ができます。天井が汚れていて（くもの巣など）いつも気になるので、その点だけ改善していただきたいです。よろしくお願いします。
- 生涯、健康であるためには身体を動かす事がとても大切です。少しくらい値上げをしても、充実した、市の施設を望みます。いつも楽しませていただいています。ありがとうございます。
- 託児
- 託児など、子どもを預かってくれる場所や人がいれば、もっと参加できると思う。
- 子どもが小さいのでなかなか自分の時間が持てません。子どもと一緒にスポーツするか、一時預かりがあれば参加しやすいと思います。
- フルタイム勤務では平日メインで行われている市のスポーツ活動に参加できません。納税をしっかり行なっているのに、市の施策の恩恵を受けられない状況が多々あることに、不公平感を感じています。また小さな子がいる核家族世帯では、託児付きでないとなかなか参加できません。

（教室等の充実に関すること）

- 夫婦参加のような、連れがいなくても参加出来るサークルがあればよいと思います。
- やるなら親子入部して、子どもと一緒にスポーツができればいいと思います。
- 高齢者だけではなく、若い子育て世代・子どもたちもりようできるように公共のスポーツ施設があれば嬉しいです。
- 年代にもよるが、活動は平日午前、女性の指導は女性の方が心理的・体力的な部分で安心できる。
- 子どもとできるスポーツ教室をして欲しい。公園を新しくして欲しい。
- 子どもを連れて大人が参加できるサークルがあったら…と思います。
- ダイエットに効果的なスポーツを気軽に楽しめたらいいなと思います。
- 子育て中の母を対象とした（赤ちゃんだけでなく）イベントがあると嬉しいです。
- 小さな子ども（3才ぐらい）でも、何か始められないかなと思うことがあるので、教室など市でも開いて欲しいです。（水泳、体操教室は除く、市の広報を見て参加したことがあるので。
- 今から始められるような（子育て中でも）プログラムだと行ってみたいと思います。
- 子ども連れでも行けるのが嬉しいです。預けて参加もしたいですが、少し手間に感じてしまいます。
- 気軽に利用できるサークルがあると助かる。スポーツしたいが仕事・育児で活動内容がつつりだと利用しにくい。
- スポーツはしたいと思うが、子育て等でなかなか時間が持てずできなくて残念です。親子でできるスポーツがあれば嬉しいです。
- 子どもも参加できるスポーツイベントがあれば参加してみたいです。

- ・加古川駅の近くに運動できる施設が欲しい。例えば子育てプラザの 1 室などで子どもと一緒に参加できる or 託児があるとすごく嬉しいです。
- ・親子体操教室などもっと多く開催されると良いなと思います。
- ・キックボクシング施設が気軽に通えるところがあれば嬉しい。(産後の体型を戻すため)。
- ・市の主催するテニス大会を増やして欲しい。
- ・こども達が運動できる施設やサークルをもっと増やして欲しい。年齢別のクラスなどがあると通いやすい。
- ・親子(乳児・幼児)で楽しめるものを増やして欲しいです。
- ・障がい者・障がい児が放課後行けるスポーツ教室などがあれば嬉しい。ウォーキングやランニングだけでもいいと思います。
- ・子どもと一緒に参加可のスポーツイベントがあれば、子育て中の女性も出席しやすくなると思う。
- ・韓国に住んでいたことがあります、あちらは町のあちこちに運動器具がありました。最近加古川も公園に設置しているのを見かけますがもっと広がればいいなと思います。
- ・日ごろ忙しくてスポーツに時間がとれないので、ゆとりある生活がおくれる支援かサービスがあれば助かります。
- ・3 歳以下の子どもと親子で一緒に参加できるものがあればいいと思う。
- ・子ども連れでもできるスポーツがしたい。
- ・より自由に参加できる施設や機会が欲しい(特に子育て中のママ向けに) 子どもと参加できるイベントももっと開催して欲しい。
- ・子連れで行きやすい設備・サービス
- ・未就学児と親と一緒に参加できる機会がほしい。平日だけではなく、土日祝の開催もほしい。
- ・子や孫と一緒にできるスポーツができれば良いなと思います。
- ・コロナ禍の中、家の中でひとりでもできる運動、ストレッチなどを教えてほしい。
- ・アクアビクス金曜日もやって欲しい。(木曜 PM もできたら。)
- ・各公民館でピラティスなど積極的に取り入れてほしい。
- ・子どもと一緒にできるスポーツがあればやりたいです。
- ・日岡やウェルネスなど市の方でも企画されていますが、車で移動できない人のためにも公民館など身近な場で。
- ・もう少し 1 才からできるダンスや色んな教室が欲しいです。
- ・毎週決まった時間ではなく自由に時間や曜日が選べると参加しやすいのでその仕組みが欲しいです。
- ・子どもと一緒にできるスポーツがしたい。
- ・子どもと楽しめるものがあれば参加するかもしれません。今は 1 歳なので難しいですが…。
- ・教室については送迎(家の前)付き(もちろんお金を払う)がありがたい。私自身腕の問題で運転が苦手なので。

(利用料金に関すること)

- ・民間のジムを利用する際の助成制度
- ・施設の利用料金をもう少し考えてほしい。
- ・自分では継続して運動を続けるのが難しいので、民間のスポーツジム等に通いたいが、利用料や子どもの育児で通うのが難しいです。助成や一時預かり等を利用しやすいように充実させて欲しい。

(情報発信に関すること)

- ・市の関係するスポーツ教室なら教室の様子やお月謝などもう少し詳しい情報が HP でわかると思う。
- ・女性向けのスタイル作り等の情報があれば興味がある。
- ・年代ごとの運動目安量や時間、効果的な体力アップについて、広報誌で知れたらいいと思う。
- ・手頃な価格で幅広い種類の情報を知りたい。
- ・気軽に参加できる土日もやってるサークルがあれば知りたい。でも、情報の得方がわかりません。
- ・情報発信されているのは知っているが、自分から探さないと見つけづらい情報が多いので、もう少し発信の方法や場所を工夫していただければありがたい。
- ・気軽にできるケガの少ない情報。
- ・子どもが参加できるスポーツクラブの情報がもっと欲しい(町内クラブなど)。
- ・幼児のスポーツ教室の情報が欲しい。
- ・シニア向けのスポーツ体験等のお知らせがあれば知りたい。
- ・加古川のスポーツ施設の利用時、台風とか災害の時いち早く施設の使用可能かどうか市のホームページで情報を流して欲しい。いつも情報が遅いので施設に朝 TEL をして確かめている。
- ・運動をし続けることの大切さをもっとアピールする事も大切だと思う。(特に高齢者の方々。)
- ・シニアが安全に参加できる教室などの情報をもっと発信して欲しい。
- ・子ども向けは子育てプラザなどに情報があると知りやすい。
- ・単独で気軽に参加しやすいスポーツの情報がほしい。

(その他)

- ・年代や体力、状況などによって適したスポーツがあると思うが、自分に向いているもの今必要とされているものが分からない時があるので相談窓口があればうれしい。
- ・自分に合ったスポーツは何なのか、このスポーツは何にきくかなど、スポーツに関する相談窓口が欲しい。
- ・子どもと一緒にする予定だったが、コロナで制現ばかりで何もできない。
- ・テニスを始めたいと思っていますが、河川敷のコートの利用方法がわかりません。
- ・早く子どもを連れて行けるようになって欲しい。連れていけないと自分もできない。
- ・なかなか出来ません。

- ・縦割り班活動というのが小学校の時にありましたが、世代間交流できるものが望ましいと思います。
- ・いつもお世話になって、ありがとうございます。
- ・この時期でも公民館などが閉じることなく開いているのが嬉しいです。公民館では、フラダンス、銭太鼓をしています、どちらも汗をかく運動です。自分の健康のため、認知症予防のため、できることは全てしたいと希望しています。この老人社会、何とかしていくのは運動のみと考えます。動けるのは幸せだと喜んでいます。
- ・近くにスポーツ交流館があるので、本当にスポーツを続けられると実感しています。年金暮らしなので、経済的にもうれしいです。
- ・働いていた時は、夜にスポーツが気軽にできる施設が少なかった。
- ・公園にあるグラウンド等を使用する場合は、どこに連絡するのかわかりにくい。
- ・自宅近くにスポーツ施設があり、お値段も安く、スタッフの方たちも親切なので 5 年以上続ける事ができ、身体も柔らかくなりました。有り難いです。

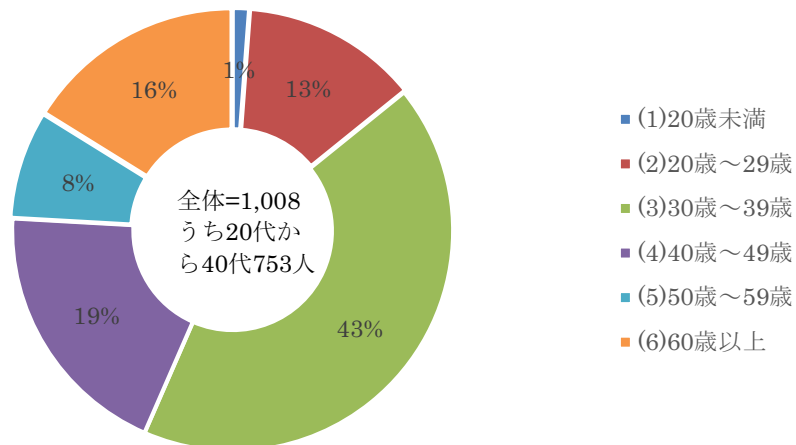
これからもヨガやズンバなど頑張っています。

- ・スポーツではないかもしれませんが、趣味と普及のために毬つきやゴムとびなど伝承遊びを伝える活動をしています。今はほとんど見かけませんが、かつての少女たちは上記の遊びに熱中し友達と競いながらその技のレベルがあがったと思います。それを記憶する人達が高齢となり継承されなくなるのはとても惜しいと思っています。日本の貴重な伝承文化であり、楽しみながら健康を維持できる毬つきやゴムとびなどを継続できる場があればと切望しています。
- ・現在は公民館で老人大学に通っていて、体力測定を年 1 回（卒業まで 4 回）受けれます。卒業後気軽に受けれたら嬉しいです。
- ・知人を増やし心身共に健康でありたい。
- ・とにかく長く続けたいと思う。
- ・コロナの影響で、集まって運動するより、手軽に自宅や自宅周辺の屋外での運動が多くなった。
- ・積極的にやる年齢でない。
- ・年齢的に運動を始めるようドックで指導され、ウォーキングを試みたが、交通・変質者等で断念。市の公営ジムに通うようになってから、心身ともに良い状態となり、将来に向けて充実しています。このようなジム、センターが恒常的にありますと大変心強いです。
- ・最近、市内の公園や河川敷でも風揚げやボール遊びが禁止され、また行き止まりのような生活道路で子どもが自転車の練習をすることすら許されず、身近な場所に子どもと遊べる環境が少なすぎると感じています。スポーツ以前の問題かもしれませんが、外遊び好きな子どもを育てたいと思ってなかなか難しいです。
- ・中学高校時代、厳しい練習がある運動部ではなく、緩やかなスポーツサークルを 2, 3 個掛け持ちするような選択肢があれば、もっと運動を好きになれたかもしれない。ほとんどの人間はプロになれないのに、勝利至上主義の時代遅れなスポーツ根拠体罰当たり前の運動部はなくして欲しい。
- ・コロナ禍で高齢の両親の足腰が弱っていて心配しています。

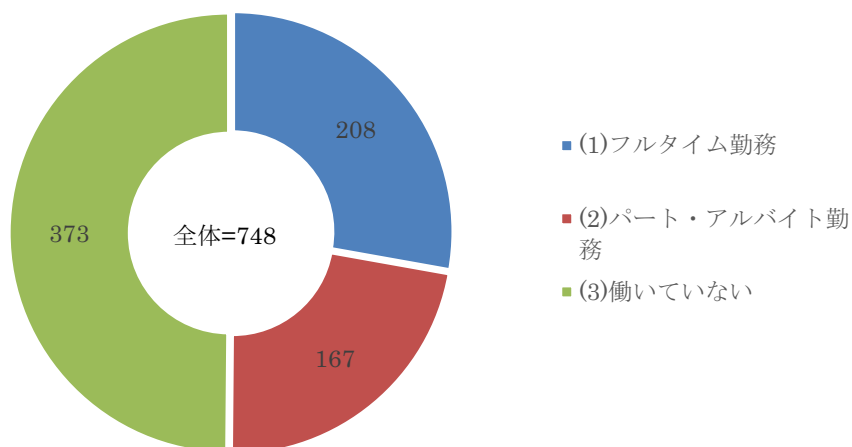
- 継続は力なり。毎日の生活の一部として運動する。喜んです。
- アプリ

【特に運動を行っていないとされる子育て世代（20代から40代）の状況】

（アンケート回答者年齢層）

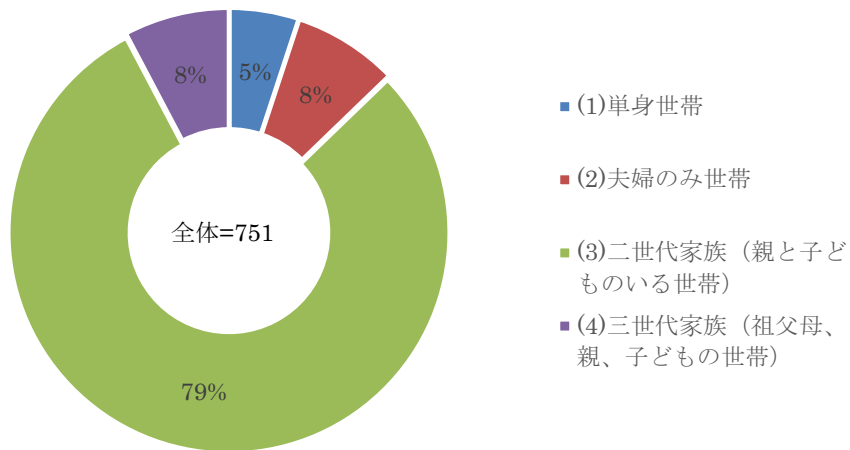


アンケート回答者全体（1,008人）のうち、20代（131人）、30代（427人）・40代（195人）で合計は753人で、回答者全体に占める割合は75%であった。



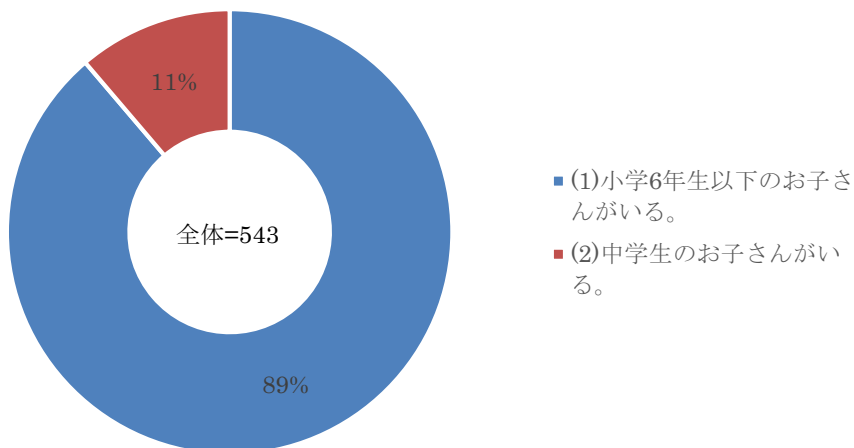
748名中約50%の375名がパート・アルバイトも含めたお仕事をされている状況である。

（家族構成）



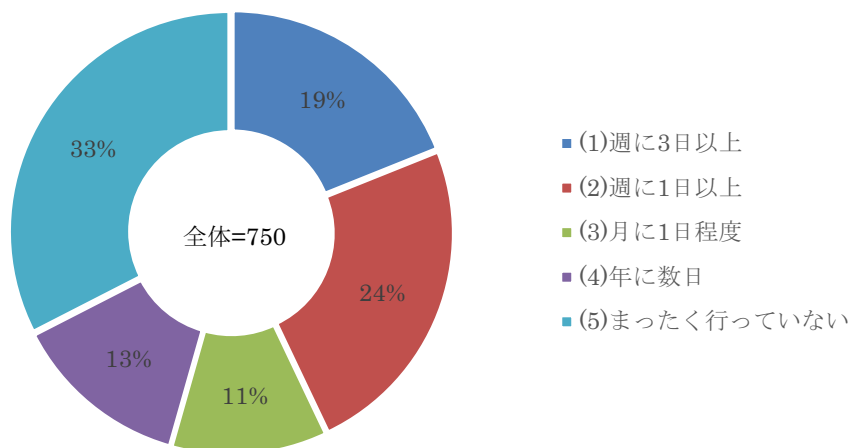
家族構成では二世代家族（親と子どもの世帯）が79%を占め、全体の結果（68%）と比較し11%高い。

（子どもの年齢）



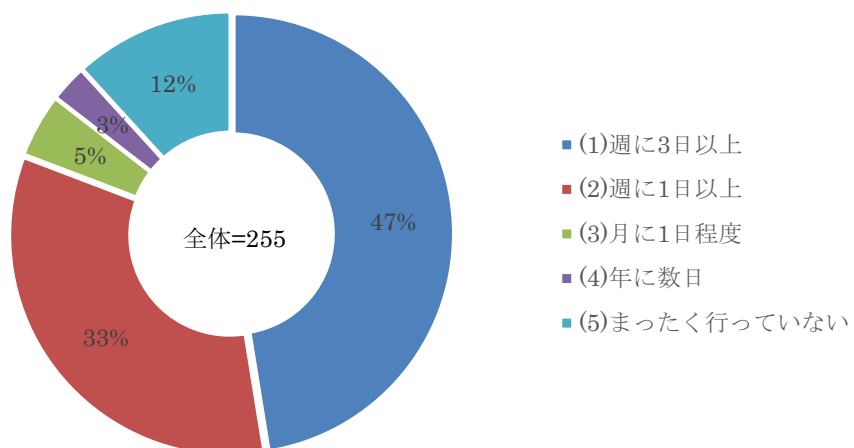
子どもの年齢は小学生以下が89%を占める。

(スポーツ実施状況)



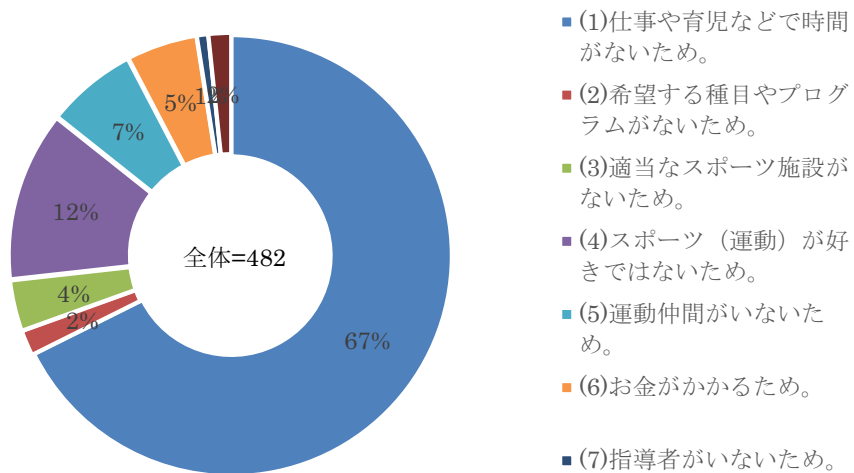
週に3日以上実施している人は19%（112人）、週に1日以上実施している人は24%（146人）で、全体に占める割合は43%。

週1日以上実施している人の割合は、全体集計の52%に比べ9%低い。



参考として、子育て世代（20代から40代）を除くと週1回以上のスポーツ実施割合は80%となってる。子育て世代（43%）はこれと比べ37%実施率が低い。

(あまりスポーツ(運動)をしない(できない)理由)



あまり運動をしない理由は、仕事や育児などで時間がないためが最も多く67%、次いでスポーツ(運動)が好きではないが12%であり、全体集計と傾向は変わらない。仕事や育児などで時間がないためを挙げた人の割合は全体集計より4%高い。

加古川市スポーツ推進計画関連事業一覧

1 スポーツ参画人口の拡大						
No.	具体的施策	主な関連事業	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
(1)子どもの体力向上とスポーツ活動の推進						
①	幼児を対象とした運動遊びの充実	なかよし運動会	こども政策課	令和2年10月20日に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期とした。	親子で触れ合いながら運動を楽しむことを目的として、小学生未満の子どもと保護者を対象に実施予定。	子育て世代がより楽しめる充実したイベント、プログラムになるよう、事業実施後のアンケートを行うなど、参加者のニーズの把握に努める。
		加古川スポーツカーニバル(親子ふれあい体操)	スポーツ・文化課	令和2年11月3日に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。	加古川スポーツカーニバルについては、市及び市教育委員会共催事業であり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については主催団体と検討する。	親子ふれあい体操については、平成30年度より実施しており、今後より充実した内容になるよう、スタッフや参加者にアンケートを行い、プログラム内容の改善を検討する必要がある。
②	学校におけるスポーツ活動の充実	放課後子ども教室	社会教育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点より、令和2年度は実施を中止。	子どもたちの放課後や休日を充実したものとなるよう、地域のボランティアの指導のもと、市内28小学校及び12公民館において実施する。 スポーツ種別としては、氷丘小で相撲・キンボール、神野小でソフトボール、野口小で卓球、平岡小でハンドボール、上荘小でソフトボール、東神吉小で卓球、西神吉小でソフトボール、川西小で卓球、平岡南小でフォークダンス、浜の宮小で伝承遊び、鳩里小でシッティングバレーボール、平岡東小でフォークダンス、野口北小で卓球、志方西小でソフトバレーボール、野口南小で卓球・グラウンドゴルフ、東神吉南小で卓球、若宮小でフォークダンス、別府西小でグラウンドゴルフを実施する。 公民館では、登録団体や高齢者大学の協力のもと、スポーツを含むさまざまなプログラムを実施する。	事業を継続的に実施していくにあたり、事業を統括するコーディネーターや活動の中心となる地域ボランティアの確保・育成が課題である。また、新たなプログラムの導入を検討する必要がある。
		中学校部活動支援事業	学校教育課	加古川市中学校部活動外部技術指導者数－30名 外部技術指導者は、派遣校での部活動指導とあわせて、全市的な部活動顧問の指導力向上に向けた指導・助言も行う。 令和2年度配置実績 配置校－12校(加古川、中部、浜の宮、両荘、平岡、氷丘、神吉、山手、志方、平岡南、別府、陵南) 配置種目及び人数－14種目(野球3名、バレーボール5名、陸上競技1名、バスケットボール6名、ソフトテニス4名、国際交流1名、バドミントン2名、ハンドボール1名、剣道1名、柔道2名、生活1名、演劇1名、コーラス1名、吹奏楽1名)	加古川市中学校部活動外部技術指導者数－30名 外部技術指導者は、派遣校での部活動指導とあわせて、全市的な部活動顧問の指導力向上に向けた指導・助言も行う。 令和3年度配置予定 配置校－12校(加古川、中部、浜の宮、両荘、平岡、氷丘、神吉、山手、志方、平岡南、別府、陵南) 配置種目及び人数－未定(R3年度の申請締め切り4/28のため)	教職員の人事異動等により、部活動において、専門的な指導をすることができる教師が不足しており、中学校の部活動支援に対するニーズが高まっている。 また、平成29年3月14日に学校教育法施行規則の一部が改正され、部活動指導員が顧問となることが可能となった。加えて、令和3年2月17日付け文科省通知「『学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について』を受けた公立学校の教師等の兼職兼業の取扱い等について」を受けて、今後、本市における部活動についてのあり方を検討するとともに、外部技術指導者に係る規則の整備など、検討していくことが必要である。
(2)ライフステージに応じたスポーツの推進						
①	ビジネスパーソンのスポーツ習慣づくり	スポーツライフセミナー	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については中止。	スポーツライフセミナーは、スポーツ実施率の低い20代～50代の方にスポーツを始めるきっかけを提供することを目的とし、スポーツ推進委員が指導を行う。令和3年度は親子でも参加可能である「小学校コース」について、NPO法人加古川総合スポーツクラブに協力依頼し、実施予定。	参加者がスポーツライフセミナーを通じて、スポーツをするきっかけとなり、NPO法人総合スポーツクラブに加入するなど、継続してスポーツに取り組んでもらえるよう積極的に働きかける必要がある。
②	女性がスポーツに参画しやすい環境整備	アンケートの実施	スポーツ・文化課	女性がスポーツに参画しやすい環境整備を行うにあたり、スポーツ実施の現状やニーズを把握するため、市内公共スポーツ施設、公民館等の社会教育施設や子育てプラザを利用する女性に対してアンケートを実施した。(施設へのアンケート用紙の設置及びインターネットを利用) 回答数:1008件	令和2年度に実施したアンケートを基に、女性のスポーツ参画向上を目指した取組を検討する。	
③	高齢者スポーツの推進	老人クラブ活動	高齢者・地域福祉課	いきいきクラブ体操、ラジオ体操、その他の高齢者の健康づくり・介護予防のために市が適当と認める体操等の実施・普及促進活動を市内の老人クラブ(117クラブ5,739名)が主体となって引き続き実施した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止あり	いきいきクラブ体操、ラジオ体操、その他の高齢者の健康づくり・介護予防のために市が適当と認める体操等の実施・普及促進活動を市内の老人クラブ(113クラブ5,422名)が主体となって引き続き実施する予定である。	老人クラブ数、老人クラブへの加入者数とも減少している。
(3)スポーツに関心のない人へのはたらきかけ						
①	スポーツとの多様な関わり方の提案	OCTOBER run&walk 2020 (オクトーバーランアンドウォーク)	スポーツ・文化課	一般財団法人アールビーズスポーツ財団が主催する10月1ヶ月間の中での歩行、走行距離を自治体間で競うイベントに市として参加することで、場所を選ばず各々でスポーツを実施できる機会を市民へ提供した。 結果:全国137自治体中、ランニングの部51位、ウォーキングの部43位		

1 スポーツ参画人口の拡大						
No.	具体的施策	主な関連事業	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
②	ライフスタイルに合わせたスポーツ情報の提供	かこがわ・新コンセプトウォーキングコース	スポーツ・文化課	市内12箇所の公民館をスタート及びゴール地点とし、目的別に巡るウォーキングコースのガイドブック及びマップを、各公民館及びウェルネス推進課にて配布した。	市内12箇所の公民館をスタート及びゴール地点とし、目的別に巡るウォーキングコースのガイドブック及びマップを、各公民館及びウェルネス推進課にて配布予定。	ウォーキングコースについて予算化されていないため、紙ベースでの在庫がなくなりつつある(市ホームページからも印刷可能)。
		ウォーキングコースの奨励	観光振興課	ホームページ及び観光パンフレットにウォーキングコースを掲載し、ウォーキングを奨励した。	ホームページ及び観光パンフレットにウォーキングコースを掲載し、升田山登山道などの低山を活用したウォーキングを奨励する。	既存のウォーキングコースのより一層のPR
(4)競技スポーツの推進						
①	競技スポーツ選手のスポーツ環境整備	選手育成機会の提供	スポーツ・文化課	県体育協会が小学生を対象としたスポーツ体験教室等を実施するとともに、ジュニアスポーツ教室や関連スポーツ団体と連携し、継続的に選手を育成するゴールデンエイジプロジェクトについて、市に情報提供があれば、体育協会やスポーツクラブへ周知を行った。	県体育協会が小学生を対象としたスポーツ体験教室等を実施するとともに、ジュニアスポーツ教室や関連スポーツ団体と連携し、継続的に選手を育成するゴールデンエイジプロジェクトについて、市に情報提供があれば、体育協会やスポーツクラブへ周知を行う。	
		選手育成コース	運動公園陸上競技場	①陸上教室 普及コースは小学3～6年生を対象とし、水曜コースは654名、土日曜コースは697名の参加があった。選手育成コースは813名の参加があった。昨年はコロナウイルス感染拡大防止により4月から6月は教室中止。教室再開後は、コロナ対策を徹底し教室を行った。 ②投てきコース 中学生対象の教室で、県大会などでの活躍を目的としたトレーニングを行った。昨年度は100名の参加があった。。コロナウイルス感染拡大防止により4月から6月は教室中止。教室再開後は、コロナ対策を徹底し教室を行った。 ③リフレッシュウォーキング教室 21歳以上対象、歩くだけでなくストレッチや筋トレを行った。昨年は157名の参加があった。コロナウイルス感染拡大防止により4月から6月は教室中止。教室再開後は、コロナ対策を徹底し教室を行った。	①陸上教室 普及コースは小学3～6年生を対象にしており、陸上の基本練習をしている。体作りを基本とし、春から秋にかけては、短距離走、リレー、走り幅跳び等を行います。冬は長距離走や駅伝の練習を行う。選手育成コースは小学5～6年生を対象とし、「短距離走」「長距離走」を分けて、大会出場や自己記録の更新を目的としたトレーニングを行う。(※4/25～5/31は中止) ②投てきコース 中学生対象の教室で、県大会や全国大会の大舞台で活躍を目的としたトレーニングを行う。(※4/25～5/31は中止) ③リフレッシュウォーキング教室 21歳以上対象、気持ちよく身体を動かす事を基本とし、歩行、筋トレ、ストレッチを行う。定期的に広報掲載により新規参加者の獲得を目指す。(※4/25～5/31は中止)	①毎年多くの生徒が参加され、地域に浸透している教室なので、引き続き参加の生徒さんに満足頂けるような教室を展開する。 ②教室の卒業生が、中学、高校に出て活躍しているので、引き続き多くの生徒が活躍できるような指導に努める。 ③リフレッシュウォーキング教室は継続参加の方が多いので新規参加者の獲得が課題である。 昨年度から続くコロナウイルスの影響により、教室参加人数の減少が見られる。コロナウイルス感染が収束に向かった後に、教室参加者の獲得が課題となる。
		バスケットボール教室	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき実施なし。	競技スポーツの底辺拡大と競技力向上を目的に、市内小学生のミニバスケットボールチームに所属する児童および指導者を対象に、Bリーグ選手の直接指導による教室を実施する。 日時:令和3年8月予定 場所:総合体育館	新型コロナウイルス感染症対策を講じて大会を実施する必要がある。
		バレーボール教室	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき実施なし。	競技スポーツの底辺拡大と競技力向上を目的に、市内バレーボール部に所属する女子中学生および指導者を対象に、Vリーグ選手・スタッフの直接指導による教室を実施する。 日時:令和3年7月予定 場所:総合体育館	新型コロナウイルス感染症対策を講じて大会を実施する必要がある
		俊足王決定戦	ウェルネス協会	令和2年5月4日(日)開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。	令和3年9月11日(土)開催予定で準備を進めている。 従来の予選～決勝の方法での開催は、長時間の滞在時間になるため、いくつかのブロックに分けての開催を検討中。	参加者が多く、盛り上がるイベントだが、その分、駐車場の確保が難しくなっている。また、今年度開催の場合は、参加者の密や滞在時間に配慮した開催及び感染症対策が重要となる。
		バドミントン教室	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき実施なし。	競技スポーツの底辺拡大と競技力向上を目的に、市内バドミントン部に所属する中学生および指導者を対象に、S/Jリーグや兵庫県No.1のチームで活躍する選手の直接指導による教室を実施する。 日時:令和4年1月予定 場所:総合体育館	新型コロナウイルス感染症対策を講じて大会を実施する必要がある。
		小学生ボート体験教室	スポーツ・文化課 (漕艇センター)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については中止。	5月8日(土)・9日(日)に開催に向けて準備中であったが、緊急事態宣言が5月11日(火)まで発令されたため、5月15日(土)・16日(日)に延期。 また、今年度より市民レガッタの参加者募集を募るために小学生の記載をとり「ボート体験教室」として参加者を小学生だけでなく、大人も対象とした。	ここ数年、参加人数が減数傾向にあるため、広報や漕艇センターのホームページ等で発信している。また、チラシを作成し、市内の小学校及び公共施設に配布している。 また、野外での事業ではあるが、新型コロナウイルスの感染拡大の防止対策をしっかりと行い参加者、スタッフの安全を第一に実施する。
		加古川市民さわやか賞	総務課	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種大会やコンクール等の実施が見送られた結果、例年より候補者が減少した。 ※ R01、29人⇒R02、6人	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種大会やコンクール等の実施が見送られ、候補者が減少することが見込まれる。	関係者からの推薦を待つだけでなく、新聞記事やマスコミ報道等を注意深く確認するなどして候補者の把握に努める必要がある。
②	競技スポーツ指導者の育成・確保	障がい者スポーツ指導者の育成	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点より、令和2年度は実施を中止。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については、検討予定。	

2 スポーツを通じた共生社会の実現						
No.	具体的施策	主な関連事業名	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
(1)障がい者スポーツの振興						
①	障がい者スポーツの組織基盤の整備	障がい者スポーツ指導員講習会への参加促進	スポーツ・文化課	スポーツ推進委員に対して講習会の参加を促し、令和2年度は、1名が公認障がい者スポーツ指導員の資格を取得した。	障がい者スポーツに関する指導者の増加を目指し、スポーツ推進委員やスポーツサポーターボランティアに対して講習会への参加を促す予定。	
②	スポーツ施設における障がい者等の利用促進	総合体育館改修事業	スポーツ・文化課			
③	障がい者スポーツの実施機会の増加	ふれあいスポーツ教室	障がい者支援課	障がいのある人もない人もスポーツを体験し、共に楽しめる機会を提供することを目的に、ふれあいスポーツ教室を4回実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、1回のみの実施となった。 ※令和3年1月に、検温、手指消毒、マスク着用などの感染防止対策を徹底した上で、ボッチャ体験会を総合福祉会館大ホールで実施した。(参加者:21名)	新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、本市の対応方針に基づき、実施時期、実施方法を検討する。	障がい者スポーツの理解と普及を図る事業として、事業内容(規模や対象等)を検討する必要がある。
		加古川スポーツカーニバル	スポーツ・文化課	令和2年11月3日に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。	加古川スポーツカーニバルについては、市及び市教育委員会共催事業であり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については主催団体と検討する。	
		かこパラスポーツ王国 (パラリンピック機運醸成イベント)	スポーツ・文化課	令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。	東京2020パラリンピック競技大会を契機として、障がい者スポーツの理解と普及を図るため、障がいのある人もない人もスポーツを体験し、共に楽しめる機会を提供する。 令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、8月15日に開催予定。	
④	ノーマライゼーションの推進	加古川ソーデーマーチ	障がい者支援課			
		加古川マラソン大会	障がい者支援課			
			スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施なし。	市民に開かれたバリアフリーな大会をめざし、聴覚障害者(児)及び視覚障がい者(児)の参加者に配慮していく。	
(2)健康・体力づくり事業の推進						
①	健康・スポーツに関する情報発信	ウェルネスプラン 運動・身体活動ワーキングチーム	市民健康課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種イベント等は中止としたが、連絡会議の書面開催等により、庁内関係課及び関係施設と連携するほか、ウォーキング手帳を庁内関係課の窓口に設置いただいた。 また、健康づくり支援事業及びかこがわ健康ウォーキング事業(ウェルネス健康チャレンジ)では、6か月間(一部 3か月間×2回)に渡り、健康だよりの送付やアプリを活用したプッシュ通知を通じて情報発信し、市民の主体的な健康づくりの支援を行った。 特に、かこがわ健康ウォーキング事業では、ウォーキングアプリを活用し、ウェルビーポイントをインセンティブとして、運動の習慣化を支援した。「ウェルネス健康チャレンジ」の全体の参加者は、(延)574人であり、そのうち運動に関連した目標に取り組んだのは(延)494人(うち、かこがわ健康ウォーキング事業287人)であった。	新型コロナウイルス感染拡大防止と健康づくりの両方の視点から、開始時期・内容を検討の上、実施予定。	かこがわ健康ウォーキング事業は、企業との共同研究事業として、アプリを活用して実施している。共同研究事業としての契約が、令和3年度までとなっているため、令和4年度以降の事業展開について検討が必要である。 庁内及び庁外の関係団体と協力し、運動・身体活動の推進体制の確立とともに、連携の強化を図り、運動しやすい環境づくりや機会づくりを検討・推進する必要がある。
		特定保健指導	国民健康保険課	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言下では開催を延期した。再開後は参加人数を制限し、十分に換気を行う等の感染対策を行った。 特定保健指導対象者に対して、生活習慣の改善を目的に、活動量を高められるよう運動教室を実施した。対象者には、体重記録表を配布し、継続的に体重を管理し、食事や運動への取り組みを記録するよう促し、運動習慣を身に付けられるよう支援した。 ウォーキング教室時には、希望者にウォーキング手帳を配付した。	新型コロナウイルス感染拡大防止と健康づくりの両方の視点から、参加人数を制限し、換気を行う等の感染対策を行いながら実施予定。 特定保健指導対象者に対して、生活習慣の改善を目的に、活動量を高められるよう運動教室を実施する。対象者には、体重記録表を配布し、継続的に体重を管理しながら、運動習慣を身に付けられるよう支援した。ウォーキング教室時には、希望者にウォーキング手帳を配付する予定。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、対象者の活動量が低下している可能性が高い。感染症対策を講じたうえで取り組むことができる運動について、情報提供を行うとともに、取り組みを継続できるように支援を行っていく必要がある。

2 スポーツを通じた共生社会の実現						
No.	具体的施策	主な関連事業名	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
①	健康・スポーツに関する情報発信	いきいき健康サークル	市民健康課	加古川市が実施する保健事業や介護予防事業に協力し、市民を対象に、市内の集会所等でストレッチやリズム体操、レクリエーション等心身ともに健康を促す運動の普及啓発を行った。また、「ロコモティブシンドローム」の知識の普及啓発や「効果的なウォーキング」の実践、「ながら運動」やプラス10の普及啓発を実施した。令和2年度の地域での活動数は14回、指導人数は144人である。 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集団での事業中止が多かったため、自宅でできる運動の動画撮影に協力し、ホームページ上で公開した。(2回)	新型コロナウイルス感染拡大防止と健康づくりの両方の視点から、開始時期・内容を検討の上、実施予定。	高齢者を対象とした活動が主になっていたが、令和3年度からは子育て世代へと対象の拡充を予定している。 会員の多くが60歳以上であり、会員の高齢化が課題である。また、地域でボランティア活動を行う会員に偏りがあるので、全体の資質向上、新規会員のスキルアップを検討する。
②	散歩・ウォーキング・健康体操の推進	<再掲> かこがわ・新コンセプトウォーキングコース	スポーツ・文化課	市内12箇所の公民館をスタート及びゴール地点とし、目的別に巡るウォーキングコースのガイドブック及びマップを、各公民館及びウェルネス推進課にて配布した。	市内12箇所の公民館をスタート及びゴール地点とし、目的別に巡るウォーキングコースのガイドブック及びマップを、各公民館及びウェルネス推進課にて配布予定。	ウォーキングコースについて予算化されていないため、紙ベースでの在庫がなくなりつつある(市ホームページからも印刷可能)。
		<再掲> ウォーキングコースの奨励	観光振興課	ホームページ及び観光パンフレットにウォーキングコースを掲載し、ウォーキングを奨励した。	ホームページ及び観光パンフレットにウォーキングコースを掲載し、升田山登山道などの低山を活用したウォーキングを奨励する。	既存のウォーキングコースのより一層のPR
		ラジオ体操の推進	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については、中止。	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、スポーツライフセミナーや高齢者大学、特定保健指導運動教室等の講習会にてスポーツ推進委員がラジオ体操の指導を行う予定。	
		いきいき百歳体操活動支援	高齢者・地域福祉課	いきいき百歳体操 161会場、175団体、4,464名登録 いきいき百歳体操応援隊講座(4回コース) 4会場、13回実施 参加者実人数48名、参加者延人数215名、修了者数53名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止あり	・「いきいき百歳体操」の継続支援及び新規立上げ支援を行う。 ・「いきいき百歳体操」にて、介護予防・健康づくりの普及啓発を行う。 ・「いきいき百歳体操応援隊講座」を市内5箇所で開催する。	新型コロナウイルス感染症予防対策を図りながら、健康・体力づくり事業を推進する。 「いきいき百歳体操応援隊講座」講座修了者がより活躍できる場や方法を検討していく。
③	スポーツ推進委員会の活用	スポーツ推進委員派遣事業	スポーツ・文化課	令和2年度は、3回の派遣事業を行い、市民スポーツ活動の推進を図った。	派遣依頼があった場合は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じたうえで、派遣を実施する予定。	
		スポーツ推進委員研修会	スポーツ・文化課	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、1回のみの実施となった。	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、必要に応じて、内容及び場所を検討し、実施する予定。	
(3)スポーツを通じた地域活性化						
①	地域におけるスポーツ環境・スポーツ情報の充実	公民館活動	社会教育課	12公民館にてスポーツグループがスポーツ活動を行った。	昨年に引き続き、市内12の公民館で多くのスポーツグループがスポーツ活動を行う予定。	
		少年団活動	青少年育成課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、連合少年団主催のスポーツイベントについては中止。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、連合少年団主催のスポーツイベントについては、検討中。	少年団員数は、平成24年度の9,614人に比較し、令和2年度には7,288人と減少しており、各地区の少年団のソフトボール、バレーボールチームの活動も縮小傾向となっている。 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、各地区の活動についても検討中である。
②	スポーツイベントの開催	<再掲> 加古川スポーツカーニバル	スポーツ・文化課	令和2年11月3日に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。	加古川スポーツカーニバルについては、市及び市教育委員会共催事業であり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については主催団体と検討する。	
		<再掲> かこバラスポーツ王国 (パラリンピック機運醸成イベント)	スポーツ・文化課	令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。	東京2020パラリンピック競技大会を契機として、障がい者スポーツの理解と普及を図るため、障がいのある人もない人もスポーツを体験し、共に楽しめる機会を提供する。 令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、8月15日に開催予定。	

2 スポーツを通じた共生社会の実現						
No.	具体的施策	主な関連事業名	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
②	スポーツイベントの開催	加古川カップ綱引大会	スポーツ・文化課	令和3年2月28日に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。	加古川カップ綱引大会については、市及び市教育委員会共催事業であり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については主催団体と検討する。	参加者への安全確保のため、新型コロナウイルス感染症の感染対策を十分に講じたうえで、内容等の検討が必要である。
		健康・体力づくり事業	スポーツ・文化課	市民の健康・体力づくりを目的に加古川市体育協会が主催して初心者の方が参加できる大会、教室。令和2年度については、前期、後期の枠組みを廃止し、通年での開催を行い、8大会、2教室の計10事業を実施した。	市民の健康・体力づくりを目的に加古川市体育協会が主催して初心者の方が参加できる大会、教室。令和3年度についても、通年での開催を予定。	協会に加入していない一般市民の参加のさらなる増加に向け、事業実施の検討を行う。
		加古川市民レガッタ	スポーツ・文化課 (漕艇センター)	8月1日(土)・2日(日)に開催に向けて準備中であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については中止。	7月24日(土)・25日(日)に「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の冠を付けてオープン競技として、今年度はそのリハーサル大会として開催する予定。	ここ数年、参加クルー数が横ばい状態にある。大会内容のマンネリ化が問題の一つとなっていると考えられ、参加記念品や種目の見直しが必要である。 猛暑の中での開催となっており、熱中症対策等の対応が課題である。また、野外での大会ではあるが、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策をしっかりと行う必要がある。
		加古川レガッタ(関西学生秋季選手権)	スポーツ・文化課 (漕艇センター)	10月30日(金)～11月1日(日)に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については中止。	10月31日(金)～11月2日(日)に開催予定	参加大学増により、宿泊先の確保が課題でコロナ対策として余裕を持った宿泊スペースの確保が必要。また、お風呂のキャバが定員オーバーであるために、近隣民間銭湯等の協力が必要である。また、野外での大会ではあるが、新型コロナウイルスの感染拡大の防止対策をしっかりと行う必要がある。 状況により各大学に出艇制限を依頼する可能性がある。
		加古川ソーデーマーチ	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき、開催見送り。	加古川ソーデーマーチ実行委員会が主催し、「歩いて体感 心と体のウェルネス」をテーマとして実施する。コロナ対策として開催日を11月14日(日)の1日間とし、参加者定員(3,000人)を設定、事前申込のみとし当日申込を廃止する。距離は市内を巡る20・10・5kmとする。	新型コロナウイルス感染症対策を講じて大会を実施する必要がある。
		加古川マラソン大会	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき、開催見送り。	市民参加型スポーツイベントとして加古川マラソン大会実行委員会が主催し、12月19日(日)に加古川河川敷で開催する予定。加古川大橋の工事等の影響により、今回から会場とコースを変更し、新たに公認申請を予定している。参加コースはフルマラソン・10km・中高生5km・ファミリー2km。	新型コロナウイルス感染症対策を講じて大会を実施する必要がある。
	③ 地域でのスポーツイベントの開催	世代間交流学習会	社会教育課	1小学校区24町内会・自治会にて事業が実施された。	地域の教育力向上及び絆を深め、ともに支えあう社会づくりを目的とし、各地域が主体となって実施をする。	規模の小さい町内会や、高齢化が進む町内会では、世代間交流学習会の実施が困難な地域がある。 また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、これまで実施していた事業の実施が困難となり、新しい生活様式を実践した事業の実施が課題となっている。
④	ホストタウンを契機としたスポーツ交流の促進	ホストタウン交流事業	政策企画課 スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の影響で東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は延期となったが、ホストタウンとなっているツバルの中学生と本市の中学生がオンラインで意見交換行うなど交流事業を実施した。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については、検討中。	
		ホストタウン交流事業(ブラジルサッカー教室)	政策企画課 スポーツ・文化課			
		加古川市スポーツサポーター養成講座	スポーツ・文化課	スポーツサポーター養成講座を3回実施し、16名が加古川市スポーツサポーターに登録した。	新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、事業実施の際には、スポーツサポーターへの協力等の依頼を行う予定。	スポーツサポーターの活用方法等を検討する必要がある。

3 スポーツ環境の充実						
No.	具体的施策	主な関連事業名	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
(1) 身近に利用できる「場所」の確保						
①	スポーツ施設の充実	スポーツ施設等による主催講座、教室	総合体育館	①コロナウィルス感染拡大防止により、利用場所の減少を行ったため、教室場所の確保が難しく、開催には至らなかった。 ②ラージボール卓球教室を新たに発足させ、多くの参加があった。 ③コロナウィルス感染拡大により開催には至らなかった。	①中学生を対象とした、ノ一部活デーの日に実施出来る教室開講を検討している。 ②屋間の開散時間に、いつでもだれでもスポーツが出来るような教室開講の検討をしている。 ③地域の方が参加しやすいスポーツ活動を模索する。 ④初心者を対象とした美容・パレエ教室開講を検討している。	より多くの方に体育館プログラムに参加いただけるよう、HPの更新等に力を入れる。また、学校配布やポスティング、新聞折り込みなども検討する。 コロナの影響により変更となった体育館、教室情報の周知をいち早く行うよう徹底する。
			運動公園陸上競技場	①陸上教室 普及コースは小学3～6年生を対象とし、水曜コースは654名、土日曜コースは697名の参加があった。選手育成コースは813名の参加があった。昨年はコロナウィルス感染拡大防止により4月から6月は教室中止。教室再開後は、コロナ対策を徹底し教室を行った。 ②投てきコース 中学生対象の教室で、県大会などでの活躍を目的としたトレーニングを行った。昨年度は100名の参加があった。。コロナウィルス感染拡大防止により4月から6月は教室中止。教室再開後は、コロナ対策を徹底し教室を行った。 ③リフレッシュウォーキング教室 21歳以上対象、歩くだけでなくストレッチや筋トレを行った。昨年は157名の参加があった。コロナウィルス感染拡大防止により4月から6月は教室中止。教室再開後は、コロナ対策を徹底し教室を行った。	①陸上教室 普及コースは小学3～6年生を対象にしており、陸上の基本練習をしている。体作りを基本とし、春から秋にかけては、短距離走、リレー、走り幅跳び等を行います。冬は長距離走や駅伝の練習を行う。選手育成コースは小学5～6年生を対象とし、「短距離走」「長距離走」を分けて、大会出場や自己記録の更新を目的としたトレーニングを行う。(※4/25～5/31は中止) ②投てきコース 中学生対象の教室で、県大会や全国大会の大舞台で活躍を目的としたトレーニングを行う。(※4/25～5/31は中止) ③リフレッシュウォーキング教室 21歳以上対象、気持ちよく身体を動かす事を基本とし、歩行、筋トレ、ストレッチを行う。定期的に広報掲載により新規参加者の獲得を目指す。(※4/25～5/31は中止)	教室の卒業生が、中学、高校に出て活躍しているので、引き続き多くの生徒が活躍できるような指導に努める。 リフレッシュウォーキング教室は継続参加の方が多いので新規参加者の獲得が課題である。 昨年度から続くコロナウィルスの影響により、教室参加人数の減少が見られる。コロナウィルス感染が収束に向かった後に、教室参加者の獲得が課題となる。
			日岡山体育館	普及コースは小学3～6年生を対象とし、水曜コースは654名、土日曜コースは697名の参加があった。選手育成コースは813名の参加があった。昨年はコロナウィルス感染拡大防止により4月から6月は教室中止。教室再開後は、コロナ対策を徹底し教室を行った。	①ワクチン接種会場になったため、武道館にて教室を実施する。 ②昨年度同様第2回ロゲイニングを行い、恒例化する。 ③各団体と協働した大会を実施する。	ワクチン会場となり12月末まで使用が出来ないため、武道館で出来る教室を絞って開催する為集客には苦戦すると思われる。
			武道館	①利用者のニーズに合わせた、教室を展開した。 ②7施設全体を使ったイベントとして親子スポーツスタンプラリーを開催した。 ③利用区分が変更となったため、リーフレット等で利用者への周知をした。	①利用者のニーズに合わせた、教室を展開する。 ②7施設全体を使ったイベントを行う。 ③新規利用者及びリピーターによる利用促進を行う。	体育館自主事業も移動して行うため、貸館含め住み分けが必要
			日岡山公園グラウンド	①利用者のニーズに合わせた、サッカースクールを展開した。 ②7施設全体を使ったイベントとして親子スポーツスタンプラリーを開催した。 ③各団体と協働した大会を計画していたが緊急事態宣言に伴い中止となった。	①年齢帯に合わせた、サッカースクールを展開する。 ②特別講師を招いたサッカー教室(ビクトリークリニック)を行う。 ③各団体と協働した大会を開催する。	コロナ禍におけるスクール運営
			日岡山公園第1テニスコート	①満足度向上のため利用者と協会団体からヒヤリングを行い、ネットの交換を実施した。 ②7施設全体を使ったイベントとして親子スポーツスタンプラリーを開催した。 ③各団体と協働した大会として、テニス大会を開催した。	①利用者ニーズに合わせた備品購入を行い、満足度向上を図る。 ②7施設全体を使ったイベントを行う。 ③各団体と協働した大会を開催する。	新規利用者獲得に向けて、キャンペーンや各協会との連携を強化しイベント等の企画、実行をしていく必要がある。
			日岡山公園第2テニスコート	①利用者のニーズに合わせ、テニスクールを展開した。 ②7施設全体を使ったイベントとして親子スポーツスタンプラリーを開催した。 ③テニスクール生を対象とした大会を計画していたが、緊急事態宣言に伴い中止となった。	①クラス設定を見直し、テニスクールの新規入会者を獲得し利用者数を図る。 ②7施設全体を使ったイベントを行う。 ③テニスクール生を対象とした大会を開催する。	コートの水はけが悪く冬場は特に使用不可となることがある。更衣室の老朽化も進んでおり、利用者サービスの低下が懸念される。
			漕艇センター	①今年度に関しては、新型コロナウイルスの影響で主な大会が中止になったが、11月15日に漕艇センターと加古川ポート協会との共同主催で「Head of the kakogawa2020」を実施した。 ②近隣小学校からの依頼でボート体験教室を実施した。参加校は、9月18日平岡南小(120名)、10月13日別府小(64名)、10月16日八幡小(37名)の3校。レガッタ体験だけでなくエルゴマシネレースやオールの疑似体験、ウェルネス図書館の協力で紙芝居の読み聞かせ、また、ボートの工作教室を行い非常に喜ばれた。	①漕艇センター主催「第11回KAKOGAWAスプリングカップボート大会」(4/18開催予定)は、新型コロナウイルス感染症拡大が収束しないことから中止とした。 ②加古川ポート協会主催「第75回県民大会兼第22回加古川市長杯市長杯ボート競技会兼第30回全国市町村交流レガッタ薩摩川内大会選考会」、「第9回加古川ボート会長杯～ムサン杯レース～」は開催予定。 ③加古川市レガッタ事業実行委員会主催「第28回加古川市民レガッタ」、「第32回加古川レガッタ」は実施予定。 ④漕艇センターと加古川ポート協会との共同主催「Head of the kakogawa2021」は実施予定。 ⑤ボート体験教室及びセミナー(アドラー心理学)を実施する予定。	前期に実施予定であった漕艇センター主催事業スプリングカップボート大会が新型コロナ感染拡大が収まらず中止となったが、以降の大会において実施する場合はコロナ対策を行ったうえで実施・検討する必要がある。
			ウェルネスパーク	①子供向けイベントの実施 小学生を対象にしたかけっこ教室やニュースポーツ(アルティメット)体験会を行い、地域の多くの子供たちに参加していただきました。次年度も子供向けのイベントを企画し実施します。 ②高齢者向けプログラムのさらなる充実 令和2年度は月2回高齢者運動を実施し、毎回継続して参加していただけるようになり、体を動かす楽しさを知っていただきました。 ③プール利用促進プログラムの充実 令和2年度は泳力に関するプログラムを夜週2回実施しました。初心者クラスと泳力アップクラスの内容で行い、新しい顧客獲得につながりました。	①子供むけイベントの実施 原っぱを活用し、基礎体力向上のための運動やニュースポーツ体験を企画し利用促進につなげていく。 ②高齢者向けプログラムの展開 安定し参加していただけるようになってきているため、ジム初回講習につなげていきます。また回数を増やしてほしいというお声があるので開催頻度を検討します。 ③プール利用促進プログラムの充実 世代別に即したプログラム展開ができているので、昨年に引き続き泳力アップのプログラムに力を入れ、また水中運動にも力を入れてプール利用促進につなげていきます。	立地による、インフラの不便性は否めない。特に高齢利用者からの声は多かった。レッスン等の認知を高めるため本年度は折り込み広告などの媒体を利用検討。コロナ対策を実施し安全・安心の施設運営に努め、さらなる利用者増加へつなげていく

3 スポーツ環境の充実						
No.	具体的施策	主な関連事業名	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
①	スポーツ施設の充実	スポーツ施設等による主催講座、教室	スポーツ交流館	①(継続)子育て世代を対象とした教室事業の充実 親子スイミングや幼児スイミング、乳幼児わくわく体操やベビーマッサージ、産後の骨盤調整ヨガなど実施。広報により認知も高まり、利用者数も増えている。 ②(継続)多様なウェルネスプログラムの展開 幅広い年齢層の方にご参加いただける。今後も利用者と意見交換をおこない、ニーズに合わせたプログラムを展開する。 ③障がい者スポーツ体験会の実施。 はねっこゲームやポッチャの体験会を実施。 ④障がい児水泳教室の実施 障がいをお持ちの児童に対する水泳教室の通期開催。	①子育て世代を対象とした教室事業の充実 水泳教室、ダンス教室、ヨガ教室を中心に子育て世代や親子で参加していただける教室を継続展開する。 ②多様なウェルネスプログラムの展開 幅広い年齢層の方のニーズに沿ったプログラムを展開予定。 ③障がい者スポーツ体験会、ニュースポーツ体験会の実施。 パラリンピック種目体験等を実施予定。 ④障がい児水泳教室の実施 障がいをお持ちの児童に対する水泳教室の通期開催。	更衣室狭小により、障がいをお持ちの方が安心して更衣できる環境下ではないため、利用時に別の着替えスペースの確保をしての提供となっている。
			志方体育館	シェイプアップ教室 10回コースを年3回実施。	シェイプアップ教室 10回コースを年4回実施予定。	参加者の増加に向けて、引き続き広報活動に努めていく。
			日岡市民プール	令和2年度は新型コロナ感染対策によりプール営業はなくなった。	①縁日を行う。 ②7施設全体を使ったイベントを行う。 ③開場に向けて、安全性を確保するための補修及びメンテナンスを実施する。	新型コロナ感染対策の徹底が必要
			志方東公園テニス	テニス教室 月10日実施。 教室生対象に年1回のテニス大会を実施。	テニス教室 月10日実施予定。 教室生対象に年2回のテニス大会を実施予定。	参加者の増加に向けて、引き続き広報活動に努めていく。
		トレーニング室の利用促進	日岡山体育館	①既存登録者に向けた満足度向上のため、需要の高いウエイトベルトを新しく取り換えた。 ②新規登録者を増やすための取り組みとして、感染症対策を十分に行い、安心して利用できる環境を整えた。	①既存登録者に向けた満足度向上のための取り組みを行う。 ②新規登録者及びリピーターを増やすための取り組みを行う。	コロナ禍における利用制限と感染対策が必要。
		トレーニングジムの利用促進	総合体育館	要望の多かったトレッドミル6台の更新を行った。 コロナウィルス感染拡大防止により、マスク着用での利用を徹底した。	トレーニング器具の消毒、ジム内の換気を徹底し、コロナ禍でも安心安全に使用できる環境づくりを行う。 スタッフの研修を行い、スキルアップを図る。	コロナウィルス感染拡大の影響により減少した利用者の獲得が今後の課題となる。
		プール及びジムの利用促進	ウェルネスパーク	実施予定しておりましたスタンプカードにつきましては、新型コロナウィルスの影響で実施致しませんでした。	令和2年度に実施できなかったスタンプカードを新型コロナの状況を見て開始したいと考えております。4月に行いましたマシン入れ替えにより、新しい顧客を獲得し利用促進につなげていきます。	マシン入れ替えにより新しい顧客を獲得できるチャンスがあるため、広告等で周知をはかり利用促進につなげていきます。
			スポーツ交流館	①(継続)開館時間の延長 営業時間を前後30分延長。9:00～22:00の営業。 多様なライフスタイルに貢献する。 ②(継続)「ラウンドフィットネス®」の設置。 新型コロナウイルス感染症対策として未実施。	①開館時間の延長 9:30～21:30の営業時間を前後30分延長。9:00～22:00とする。 多様なライフスタイルに貢献する。 ②「ラウンドフィットネス®」の設置。	
		競技場の個人利用促進	運動公園陸上競技場	令和2年度から個人利用での障がい者減免が追加されたため、障がい者の方の利用が増加した。	陸上競技場内に、アルコール消毒液、サーモカメラを設置することで、利用者が安心して使用できる施設の運営に努める。	利用マナーを明確にすることにより、利用者が安心して、長く利用できる施設となる。利用マナーの周知が今後の課題となる。
		<再掲> 総合体育館改修事業	スポーツ・文化課			障がい者スポーツ活動の拠点となるよう活用については検討していく。
②	学校体育施設等の開放	学校体育施設等の開放	教育総務課	引き続き、全学校園の体育館などの施設を開放し、地域のスポーツ活動の場として活用したが、令和2年度は、新型コロナウィルス感染症の影響により利用者が減少した。施設の老朽化対策として、尾上小学校屋内運動場照明設備改修を実施した。	引き続き、全学校園の体育館などの施設を開放し、地域のスポーツ活動の場として活用する。令和3年度は、施設の老朽化対策として、平岡小学校屋内運動場照明設備改修、平岡中学校屋内運動場照明改修を実施予定である。	学校体育施設のフローリングや照明設備等が老朽化しているため、計画的な改修や修繕を進めていく。
			スポーツ・文化課			
③	スポーツ施設に関する情報提供・利用手続きの簡素化	スポーツ施設等予約システム	スポーツ・文化課	スポーツ施設等予約システムによる市内施設の情報提供や予約等のサービスを行った。	スポーツ施設等予約システムによる市内施設の情報提供や予約等のサービスを継続する。	

3 スポーツ環境の充実						
No.	具体的施策	主な関連事業名	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
(2) 観戦スポーツの推進						
①	スポーツ大会の情報提供	Bリーグ加古川大会	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき実施なし。	ウェルネススポーツ推進事業の一環としてBリーグ加古川大会を開催し、市内及び市外から多くの観戦者にトップレベルの選手によるすばらしいプレーを観戦する機会を提供する。 日時：令和4年3月予定 場所：総合体育館	新型コロナウイルス感染症対策を講じて大会を実施する必要がある。
		Vプレミアリーグ女子バレーボール加古川大会	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき実施なし。	一流選手による魅力あるスポーツイベントを開催し、市民のスポーツへの参加機会の拡大を図るため、女子バレーボールの国内最高峰であるVリーグ女子公式戦を開催する。 日時：令和3年11月予定 場所：総合体育館	新型コロナウイルス感染症対策を講じて大会を実施する必要がある。
②	大規模競技大会の誘致	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿誘致	政策企画課 スポーツ・文化課	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴い実施なし。	東京2020オリンピック競技大会の事前合宿を受け入れる予定。 東京2020パラリンピック競技大会の事前合宿については、受け入れなし。	
③	身近な観戦スポーツの推進	スポーツタウン加古川.jpのHP	スポーツ・文化課	市内のスポーツ情報を集約したHPを立上げ、スポーツの情報提供を行った	HPを活用し、市内のスポーツイベントの情報提供を行う。	HPの効果的な活用の検討が必要である。
(3) スポーツボランティアや指導者の発掘と養成						
①	スポーツボランティアの養成・確保	指導者研修会の情報提供	スポーツ・文化課	県体育協会が主催するスポーツ指導者研修会やスポーツ指導者養成講座について、体育協会、スポーツ推進委員、スポーツクラブ等へ参加の呼びかけを行った。	県体育協会が主催するスポーツ指導者研修会やスポーツ指導者養成講座について、体育協会、スポーツ推進委員、スポーツクラブ等へ参加の呼びかけを行う。	
		加古川マラソン大会	スポーツ・文化課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市の方針に基づき実施なし。	加古川マラソンを支えるボランティアの育成を目的として、給水所・走路の監察にかかるボランティアの方々に、AEDを用いた心肺蘇生法講習を実施する。	大会の安全確保のため、AED講習の継続及び救護体制の強化を目指す。
		加古川カップ綱引大会審判講習会	スポーツ・文化課	令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、加古川カップ綱引大会の実施がなかったため、講習会についても実施なし。	加古川カップ綱引大会については、市及び市教育委員会共催事業であり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施については主催団体と検討する。	加古川カップ綱引大会当日の運営にかかる新型コロナウイルス感染症の対策を講じた内容を講習会において実施する必要がある。
②	スポーツ指導者の養成・確保	<再掲> 加古川市スポーツサポーター養成講座	スポーツ・文化課	スポーツサポーター養成講座を3回実施し、16名が加古川市スポーツサポーターに登録した。	新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、事業実施の際には、スポーツサポーターへの協力等の依頼を行う予定。	スポーツサポーターの活用方法等を検討する必要がある。
(4) スポーツについての情報発信						
①	多角的なスポーツ情報の提供	広報かがわ情報	広報・行政経営課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施が決定した事業については周知に努めた。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた本市の対応に基づき、実施が決定した事業について、引き続き周知に努める。	
		<再掲> スポーツタウン加古川.jpのHP	スポーツ・文化課	市内のスポーツ情報を集約したHPを立上げ、スポーツの情報提供を行った。	HPを活用し、市内のスポーツイベントの情報提供を行う。	HPの効果的な活用の検討が必要である。

3 スポーツ環境の充実

No.	具体的施策	主な関連事業名	所管課名	令和2年度の取り組み結果	令和3年度実施予定	課題・検討事項等
②	スポーツの情報発信方法の工夫	市スポーツイベント情報	スポーツ・文化課	加古川市ホームページの「子育て・教育・文化・スポーツ・生涯学習」のページに最新の市スポーツイベントの状況を掲載した。また、「加古川市の施設」のページから、スポーツ施設のホームページが閲覧でき、それぞれの施設の大会スケジュールや教室等がチェックできる。	令和3年度からの機構改革に伴い、加古川市ホームページの「子育て・教育・文化・スポーツ・生涯学習」のページに市のスポーツイベント情報を集約し、情報の一元化を図る。また、「加古川市の施設」のページから、スポーツ施設のホームページが閲覧でき、それぞれの施設の大会スケジュールや教室等がチェックできる。	こまめに更新し、常に最新の情報が掲載されている状態を維持していきたい。
		スポーツ推進委員だよりのHP掲載	スポーツ・文化課	令和3年度については、スポーツ推進委員だよりを1回(3月発行)した。新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント実施がなかったため、改めて、スポーツ推進委員の活動内容及び現委員の紹介内容を掲載した。	スポーツ推進委員だより「HAPPYスポーツ」は、年2回発行予定。新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、イベント等が自粛になる中、市民が自宅でできるような運動の情報を掲載することを検討していく必要がある。	
		播磨圏域連携中枢都市圏連携事業(8市8町)	スポーツ・文化課	播磨圏域8市8町のスポーツイベント等の情報を、「ひめじスポーツコミッションHP」で掲載しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の中止が相次いだため、十分な活用に至らなかった。	播磨圏域8市8町のスポーツイベント等の情報を、「ひめじスポーツコミッションHP」を十分に活用して発信するとともに、スポーツ情勢についても情報共有を行っていく必要がある。	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止が相次いだため、ホームページの活用が十分にできていなかったので、情報提供や周知方法について検討する必要がある。

(5) 総合型地域スポーツクラブの充実

①	NPO法人加古川総合スポーツクラブの質的な充実	スポーツクラブ活動の推進	NPO法人加古川総合スポーツクラブ	ヴィジョン・ミッションを行動指針として、12エリアクラブ、31活動クラブにおいて活動している37種目をホームページや募集チラシで広報し会員の増加を図った。また、エリアクラブ主催の交流活動・種目部会主催の交流大会及びオープン大会等の開催を通して市民への認知度の向上に努めたかったが、「新型コロナウイルス感染症」の影響により思うような成果は上がらなかった。また、本年度「障がい者スポーツ部会」を設置し、障がい者スポーツの普及・啓発を図ることを目的としたバラスポーツ体験会を開催した。	ヴィジョン・ミッションを行動指針として、12エリアクラブ、31活動クラブにおいて活動している38種目をホームページや募集チラシで広報するとともに、「新型コロナウイルス感染症」への対策をしながらエリアクラブ主催の交流活動・種目部会主催の交流大会及びオープン大会等の開催を通して市民への認知度の向上に努め、会員の増加を図る。また、昨年に引き続き障がい者スポーツの普及・啓発を図る。	①人材発掘・育成、②活動施設確保・充実、③財源確保、④クラブの魅力づくり(総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度への取り組み)、⑤地域貢献・交流、⑥スポーツ指導者育成(バラスポーツ含)及び中学校部活動への支援
		スポーツクラブマネージャー研修会	NPO法人加古川総合スポーツクラブ	運営委員会(毎月開催)→エリアマネジャーが出席し、行事関係の連絡調整及びクラブ運営諸問題について意見交換を行った。 ・種目指導者部会の開催(8月)	運営委員会(毎月開催)→エリアマネジャーが出席し、行事関係の連絡調整及びクラブ運営諸問題について意見交換を行う。 ・種目指導者部会の開催(8月)、アシスタントマネジャー資格取得研修への参加	①指導者養成講座の開設、②エリアクラブ運営役員の交代
②	地域の課題解決に向けた取組の推進	クラブハウスの利用促進	NPO法人加古川総合スポーツクラブ	スポーツクラブの会議及び活動場所(ボードダーディング)として利用するとともに、学校(チャレンジクラブ)や地域の団体が利用した。	スポーツクラブの会議及び活動場所(ボードダーディング)として利用するとともに、学校(チャレンジクラブ)や地域の団体の利用を促進する。	①老朽化に伴う修理補修
③	運動部活動への協力体制の拡充	準備委員会等の開催	スポーツ・文化課 学校教育課	令和3年3月15日に、スポーツ関係団体及び中体連担当校長、大学教授を交え、今後の加古川市の部活動改革に向けての準備会を開催し、加古川市における部活動改革スケジュールや近隣市町の動向、部活動改革にともなう休日の部活動の運営について協議した。	・加古川市「部活動改革」検討委員会の開催(年3回) ・休日部活動ガイドライン等の作成 ・方向性の教職員、家庭、地域への周知 ・各スポーツ運営団体への協力依頼	・地域部活動に教職員が参加する際の兼業兼職規定の明確化 ・地域部活動中の事故・労働災害の責任の所在の明確化 ・指導者の確保と質の向上方法の検討 ・地域部活動と学校部活動の連携方法の検討

加古川市スポーツ推進計画 体系図



* 第2期スポーツ基本計画(国)より